

# 平成26年度 男女共同参画に関する市民アンケート調査（結果）

## 1 調査の設計

- (1) 調査区域 沼津市全域
- (2) 調査対象 満20歳以上の市民1,001名
- (3) 抽出方法 住民基本台帳データより等間隔無作為抽出
- (4) 調査方法 郵送方式(配布及び回収とも)
- (5) 調査期間 平成26年6月23日(月)～7月22日(火)

## 2 回収結果

項目	地区	全 市
発送数		1,001人(男491人・女510人)
配達不能数		2人(男1人・女1人)
回収数		444人(男195人・女239人・不明10人)
未回収数		555人
回収率		44.4%

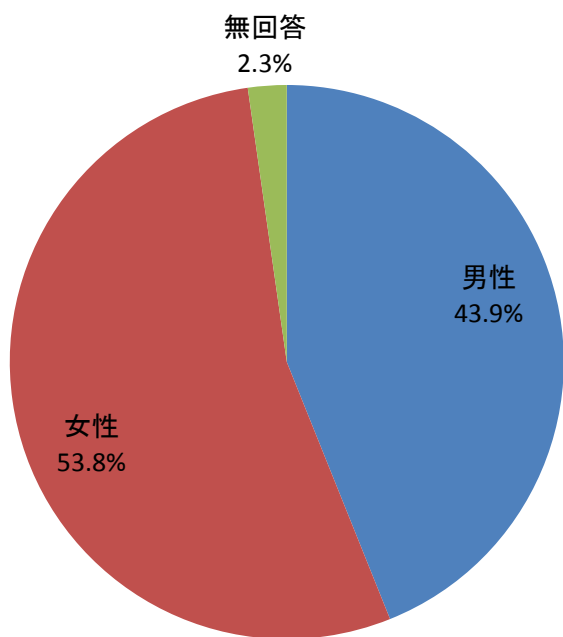
## 3 地区別発送数及び回収数

項目	区 別	発送数			配達不能数	差引数	回収数				回収率 (%)
		男	女	計			男	女	性別不明	計	
地区別 (全市)	1 第一地区	19	15	34	1	33	10	8	0	18	54.5%
	2 第二地区	16	21	37	—	37	11	11	0	22	59.5%
	3 第三地区	46	55	101	—	101	19	30	0	49	48.5%
	4 第四地区	31	28	59	—	59	12	12	0	24	40.7%
	5 第五地区	46	53	99	—	99	18	24	0	42	42.4%
	6 片浜地区	23	31	54	1	53	8	13	0	21	39.6%
	7 今沢地区	14	7	21	—	21	9	4	0	13	61.9%
	8 金岡地区	57	43	100	—	100	21	21	0	42	42.0%
	9 大岡地区	57	55	112	—	112	23	22	2	47	42.0%
	10 門池地区	40	49	89	—	89	8	13	1	22	24.7%
	11 静浦地区	16	19	35	—	35	7	9	0	16	45.7%
	12 大平地区	6	16	22	—	22	3	5	0	8	36.4%
	13 愛鷹地区	41	37	78	—	78	12	19	0	31	39.7%
	14 内浦地区	5	5	10	—	10	2	3	0	5	50.0%
	15 西浦地区	4	5	9	—	9	4	3	0	7	77.8%
	16 原 地区	46	47	93	—	93	17	27	0	44	47.3%
	17 浮島地区	18	13	31	—	31	7	6	0	13	41.9%
	18 戸田地区	6	11	17	—	17	3	6	0	9	52.9%
	19 校区不明	0	0	0	—	0	1	3	7	11	—
合計		491	510	1001	2	999	195	239	10	444	44.4%

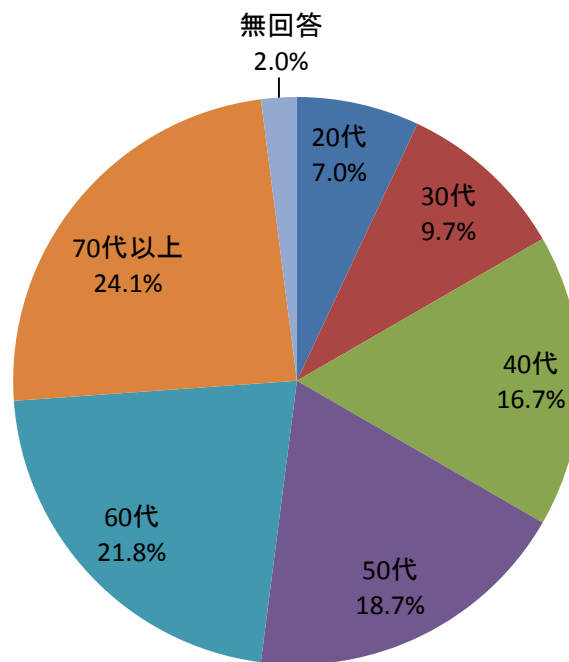
## 4 年代別発送数及び回収数

項目	地区	発送数	配達不能数	差引	回収数	回収率 (%)
	20歳代	100	—	100	31	31.0%
	30歳代	125	—	125	43	34.4%
	40歳代	186	—	186	74	39.8%
	50歳代	161	—	161	83	51.6%
	60歳代	192	1	191	97	50.5%
	70歳代以上	237	1	236	107	45.1%
	不明	—	—	—	9	—
合計		1,001	2	999	444	44.4%

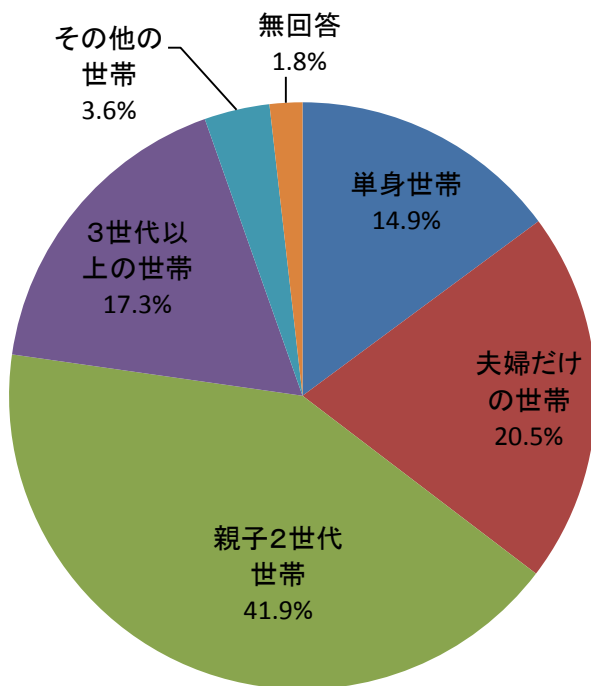
回答者男女比



回答者世代分布



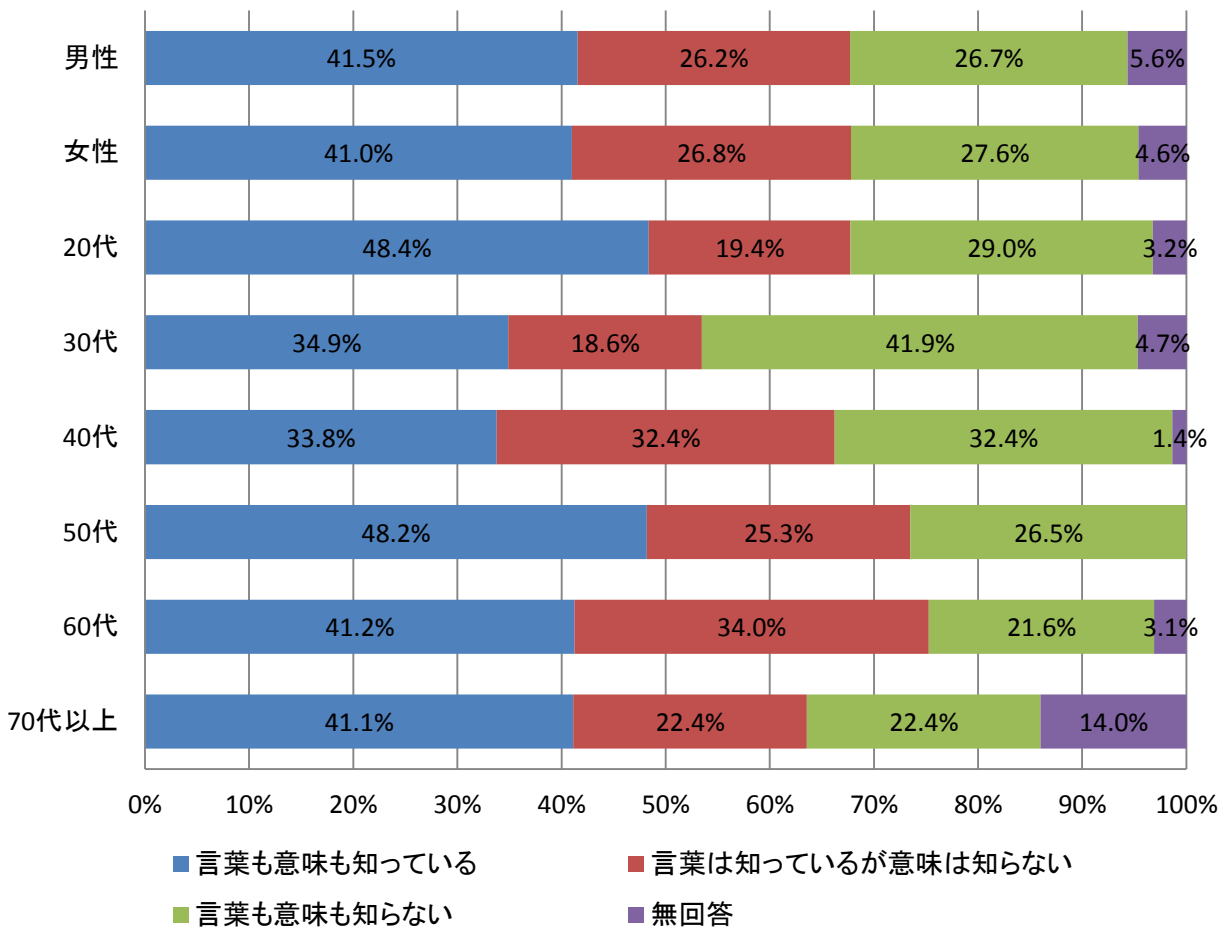
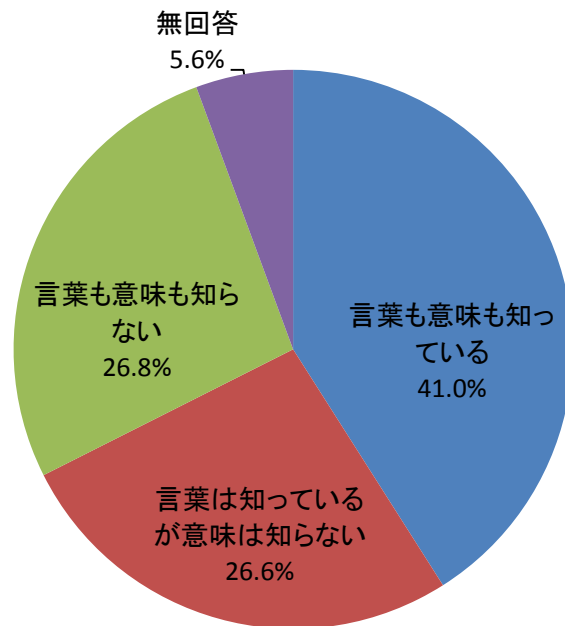
世帯構成



◆設問に対する回答結果◆

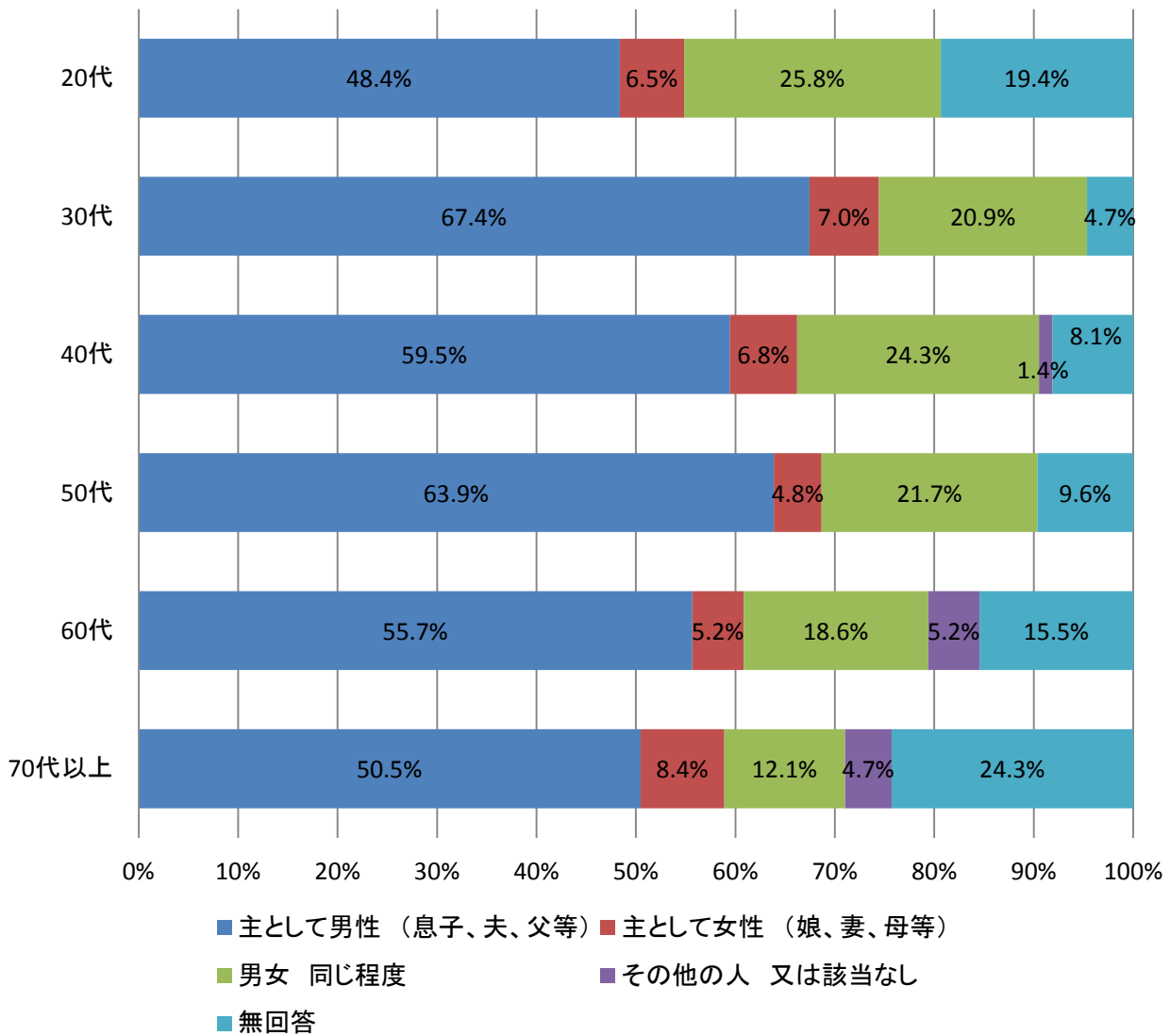
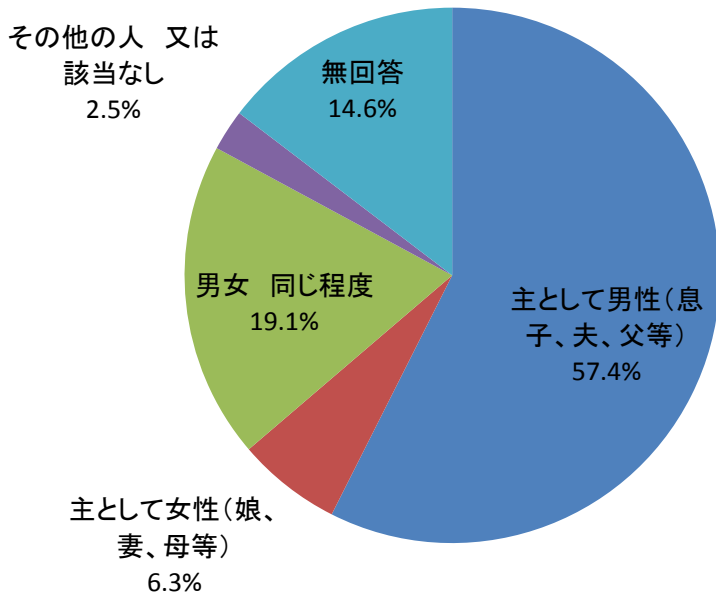
問1 あなたは「男女共同参画社会」という言葉を知っていますか

(1つに○)

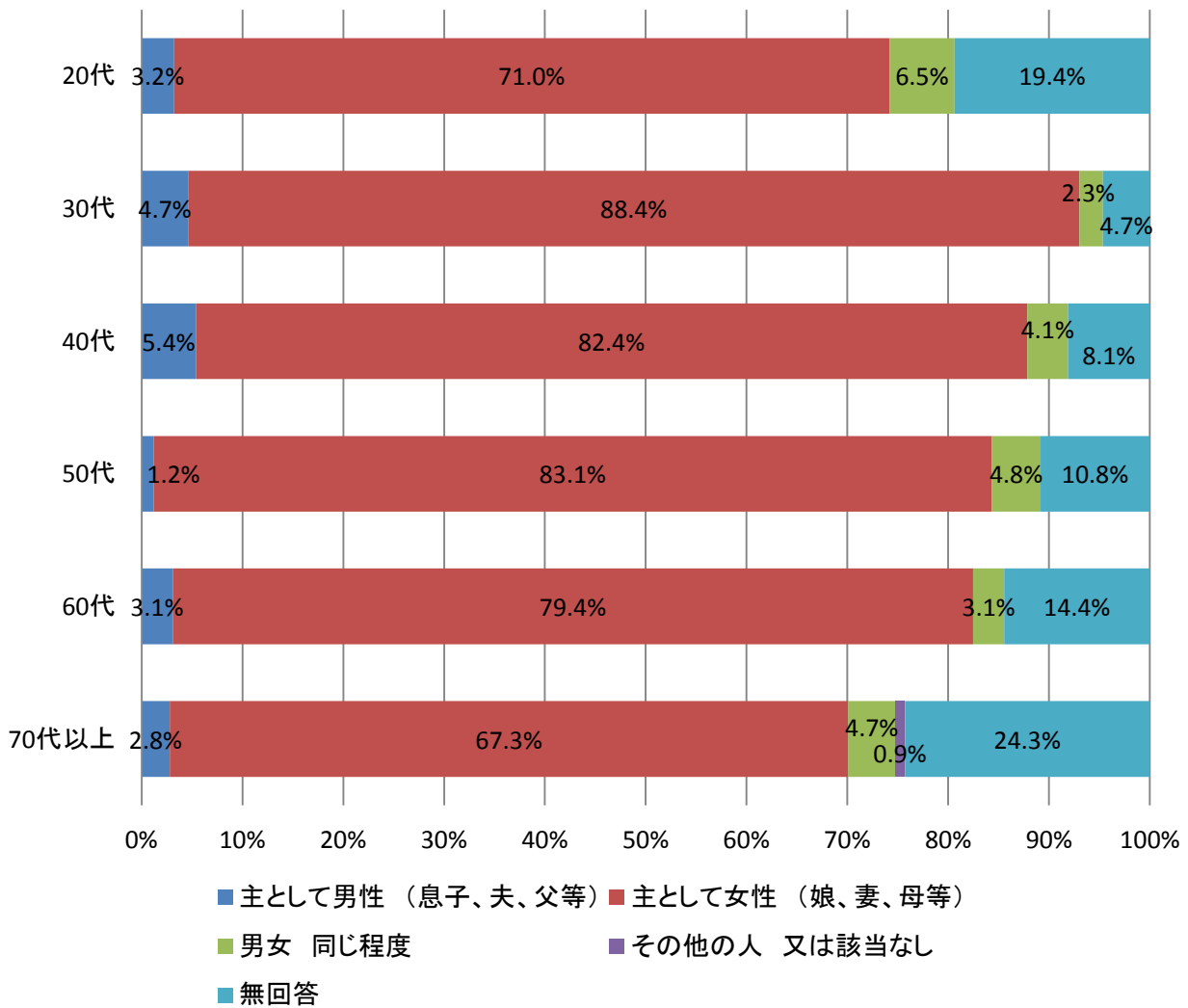
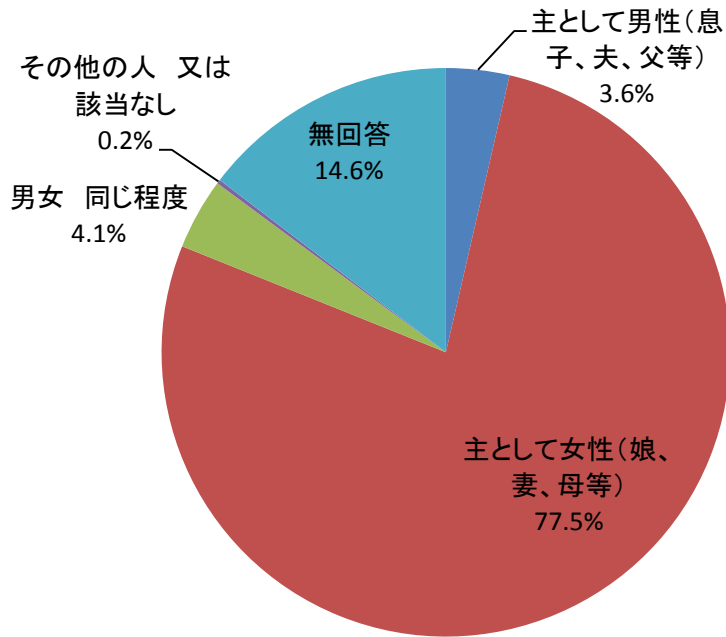


問2 次の(1)～(8)の事柄について、あなたのご家庭では誰が行っていますか  
(それぞれ1つに○)

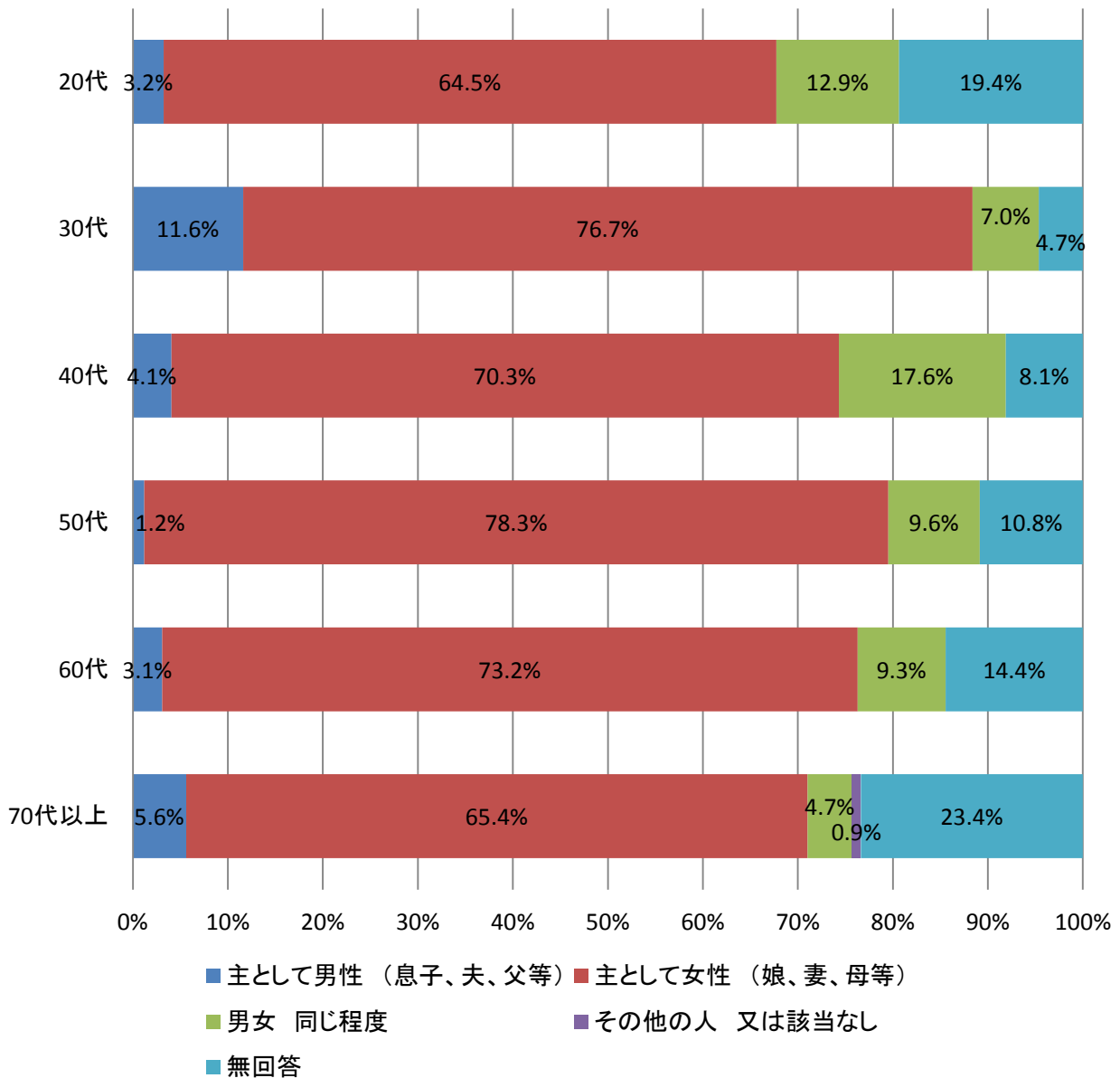
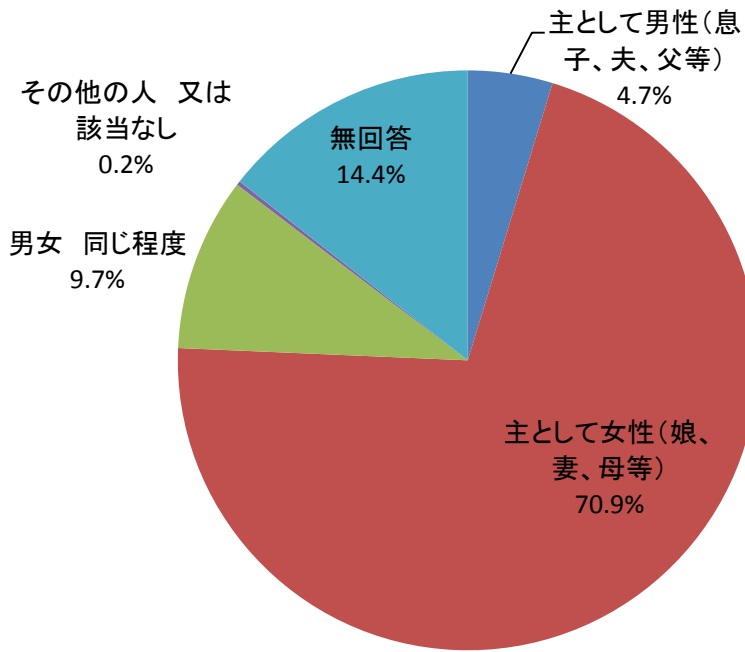
Q2-(1) 生活費を得る



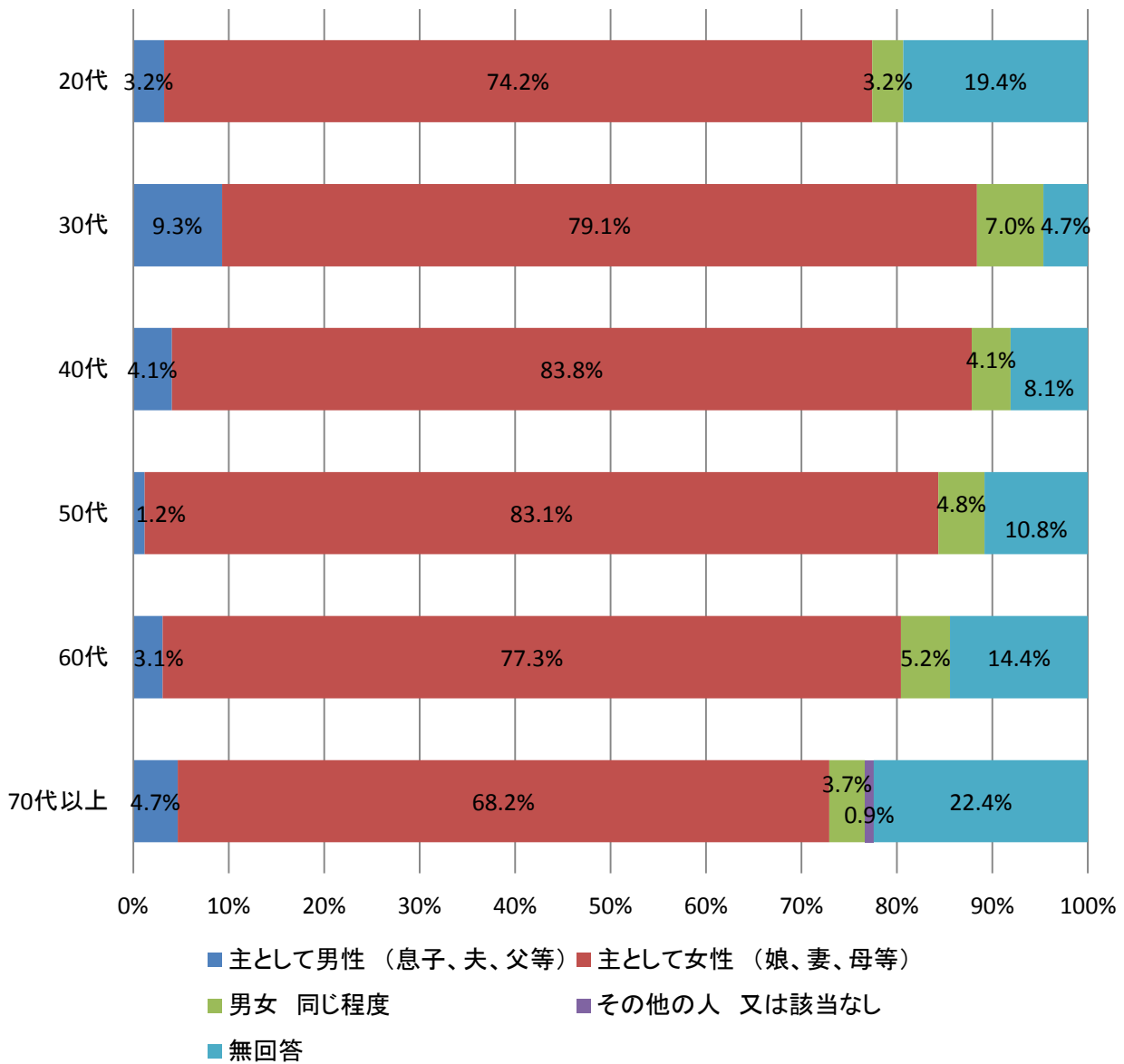
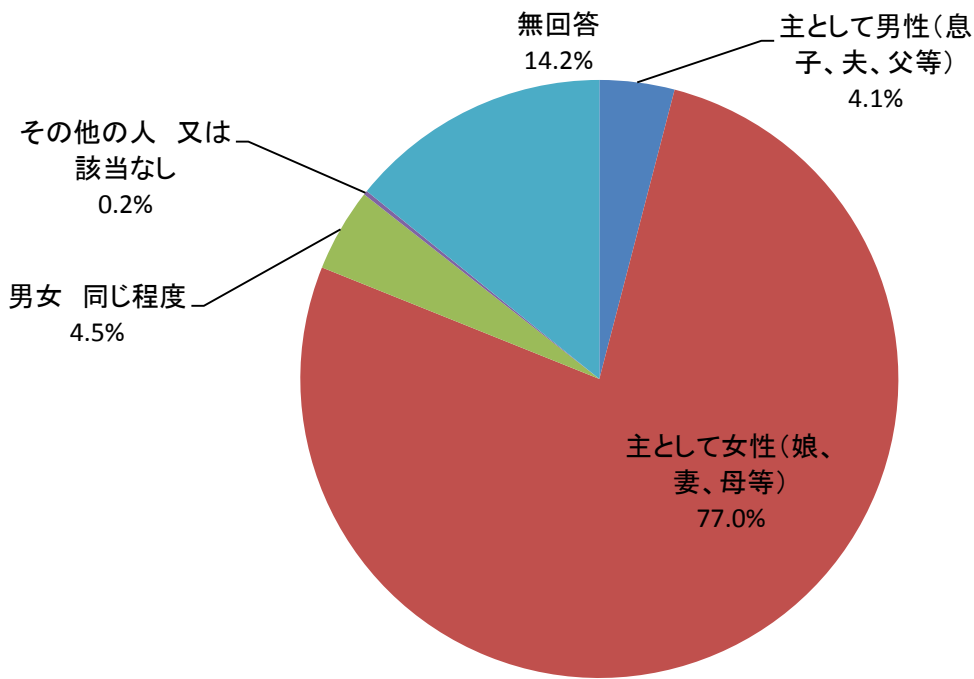
Q2-(2) 食事の支度



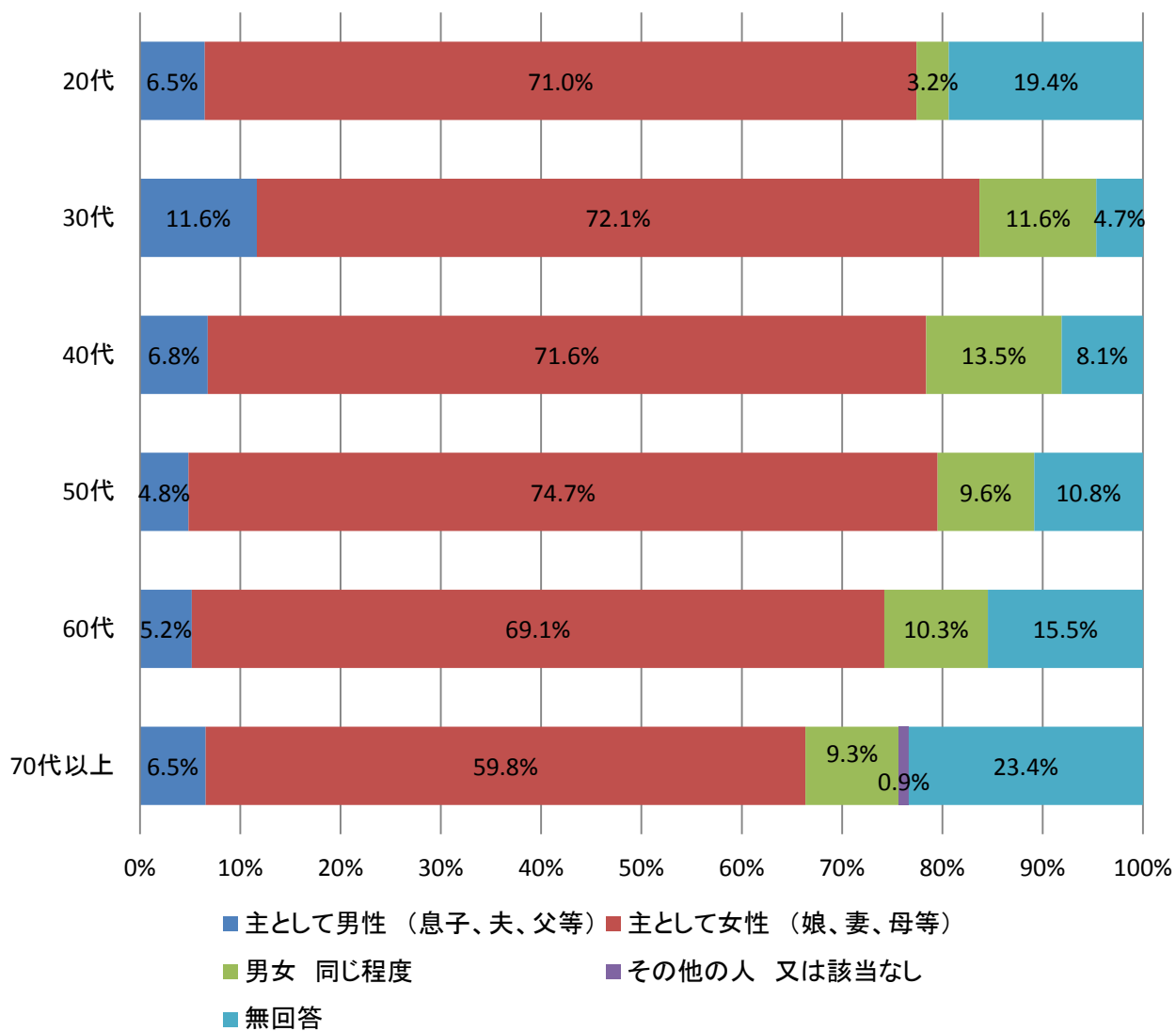
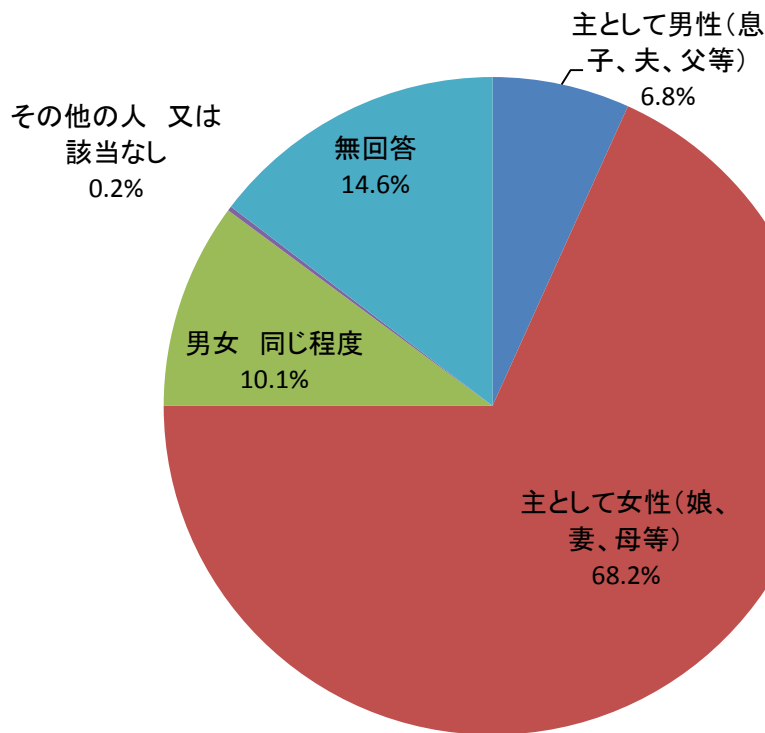
Q2-(3) 食事の後片付け



Q2-(4) 洗濯

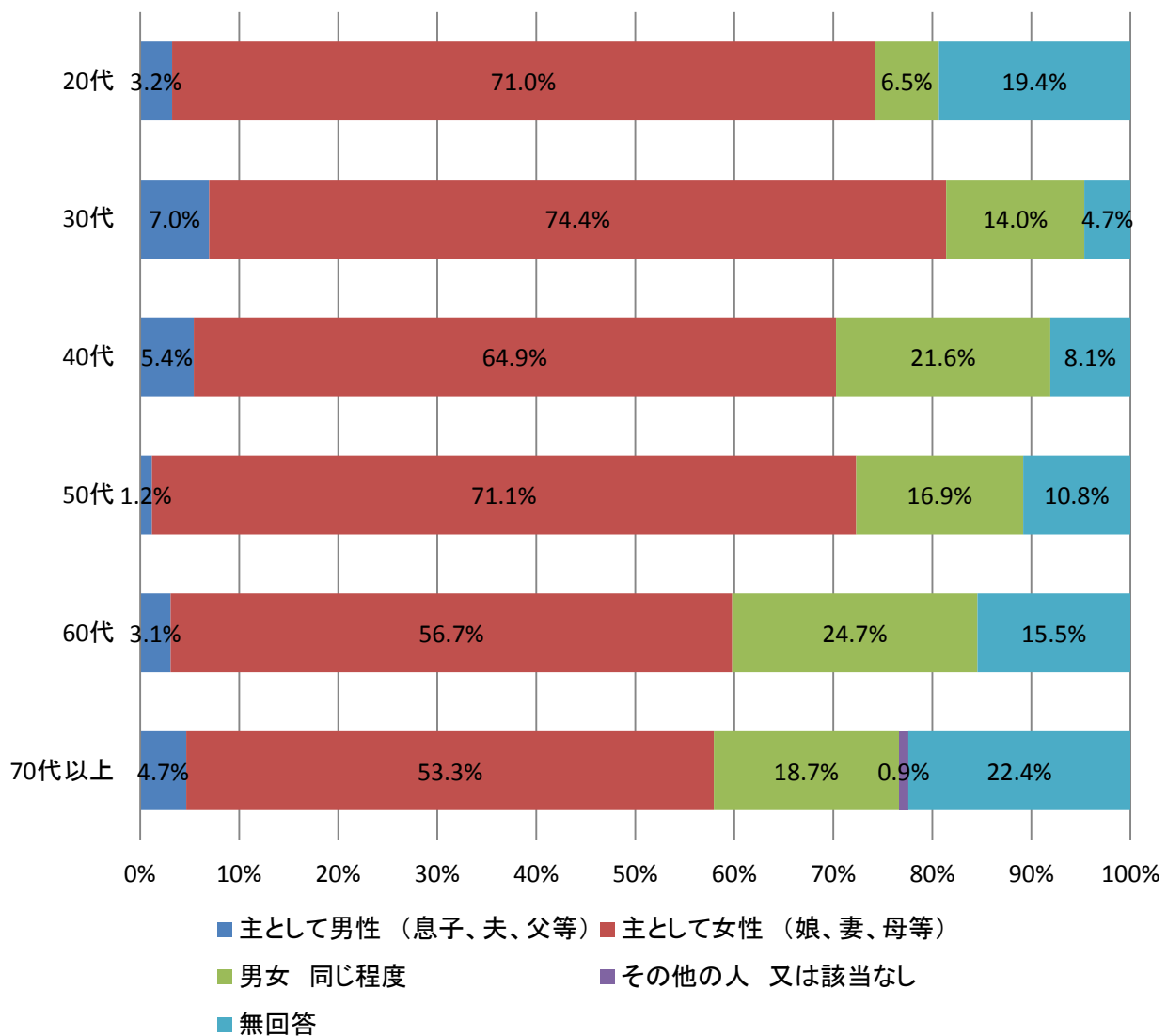
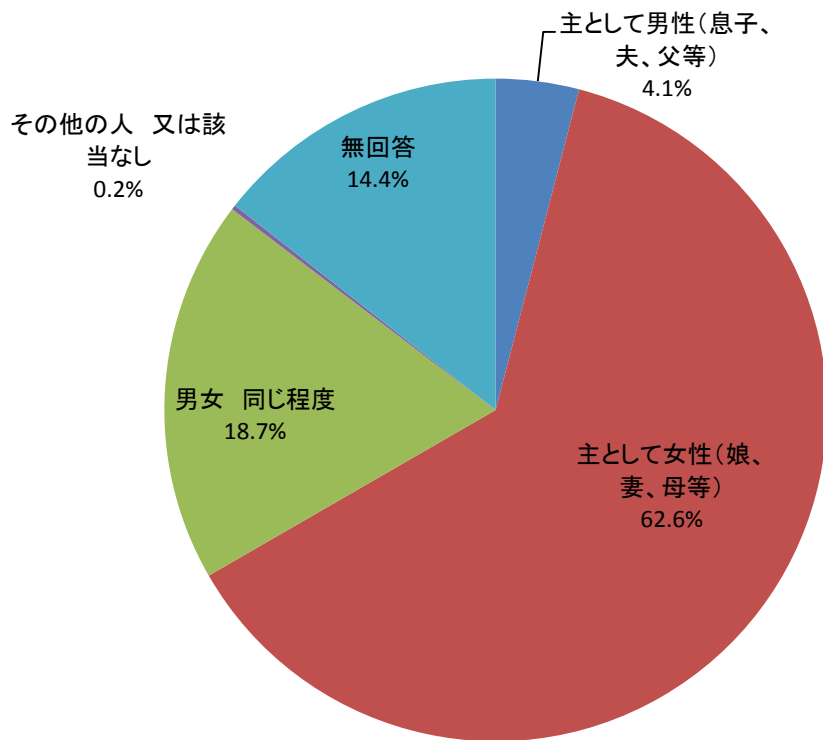


Q2-(5) 掃除

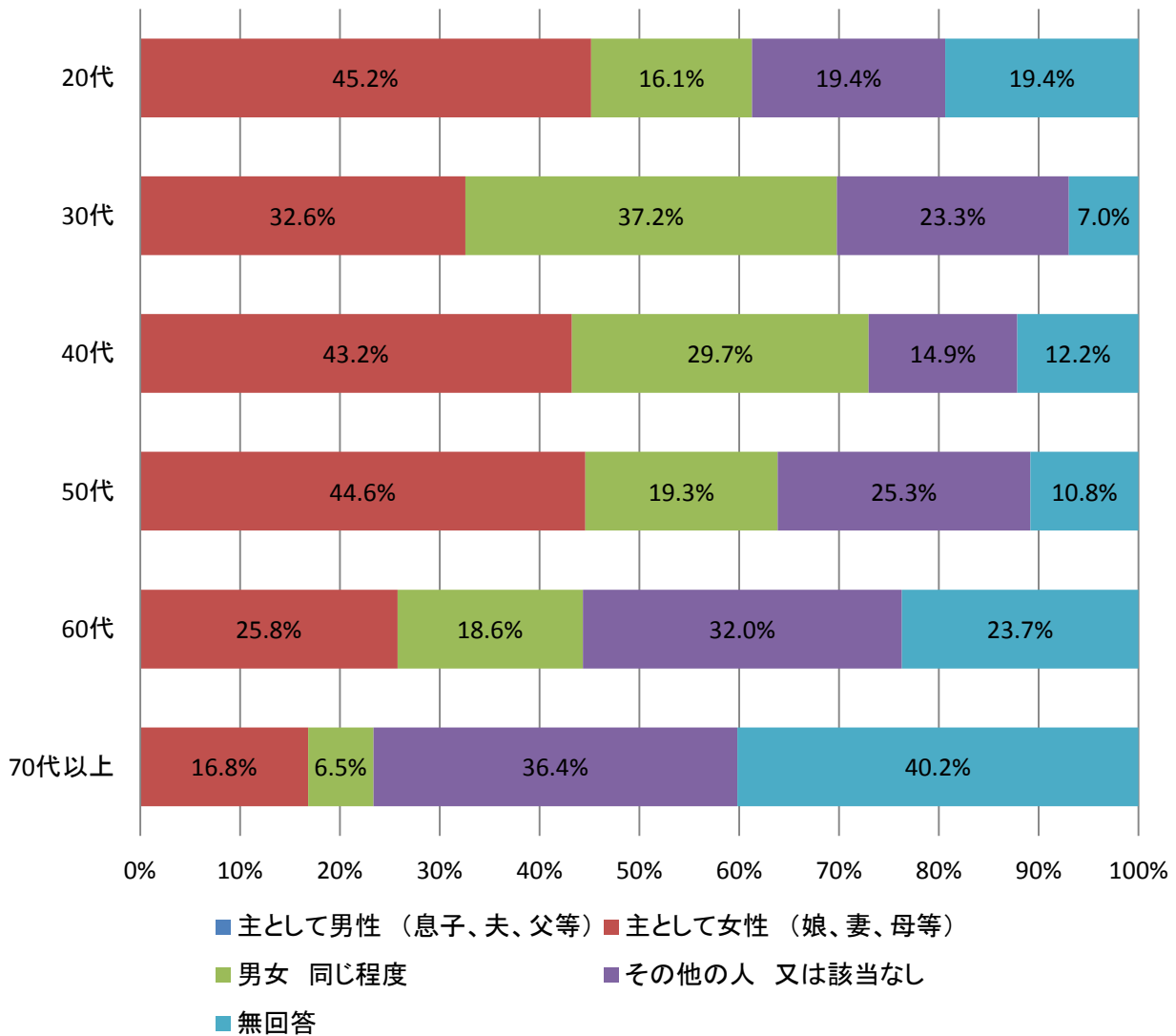
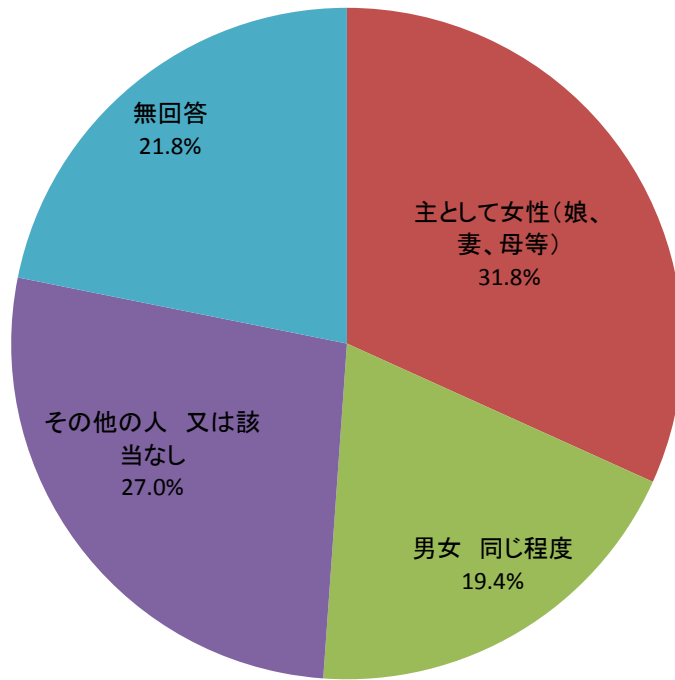


Q2-(6) 食料品・日用品の買い物

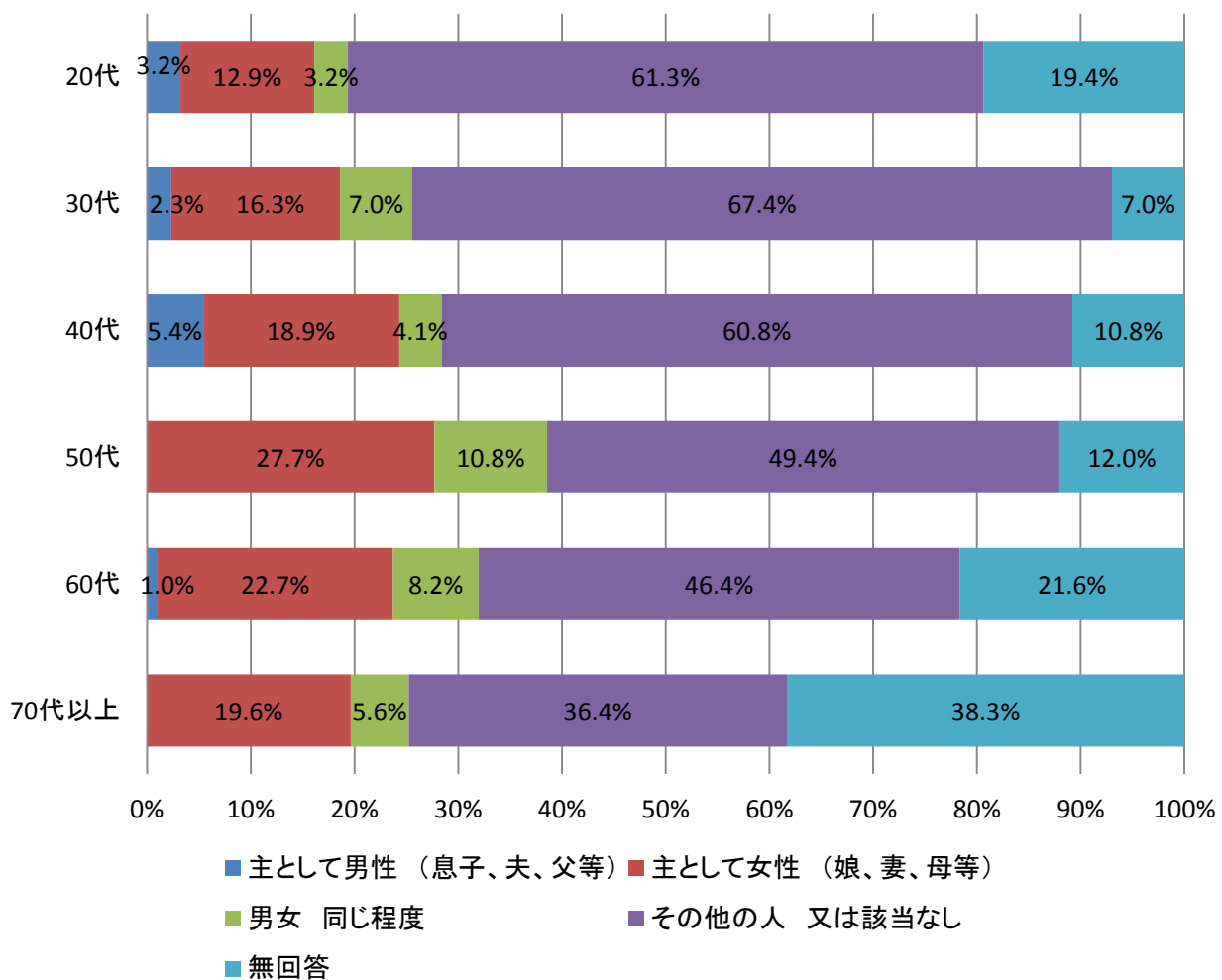
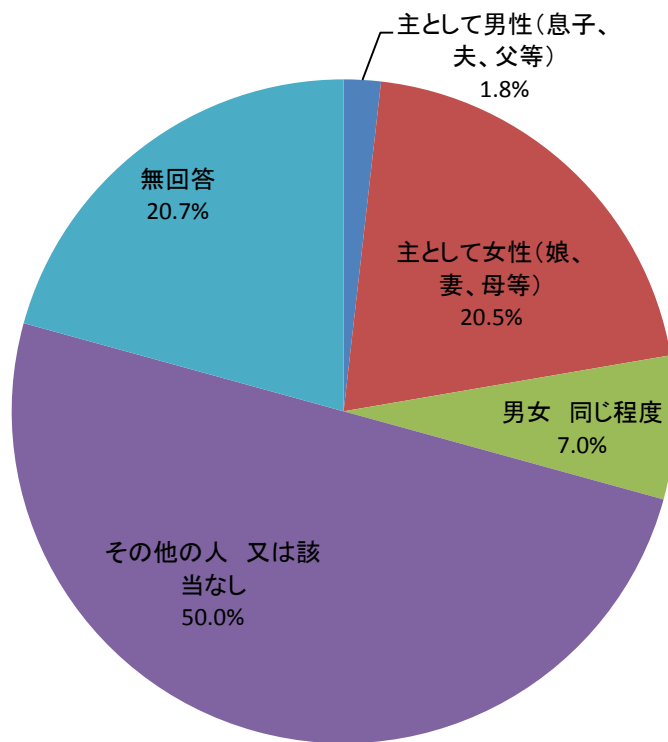




Q2-(7) 育児・子どものしつけ

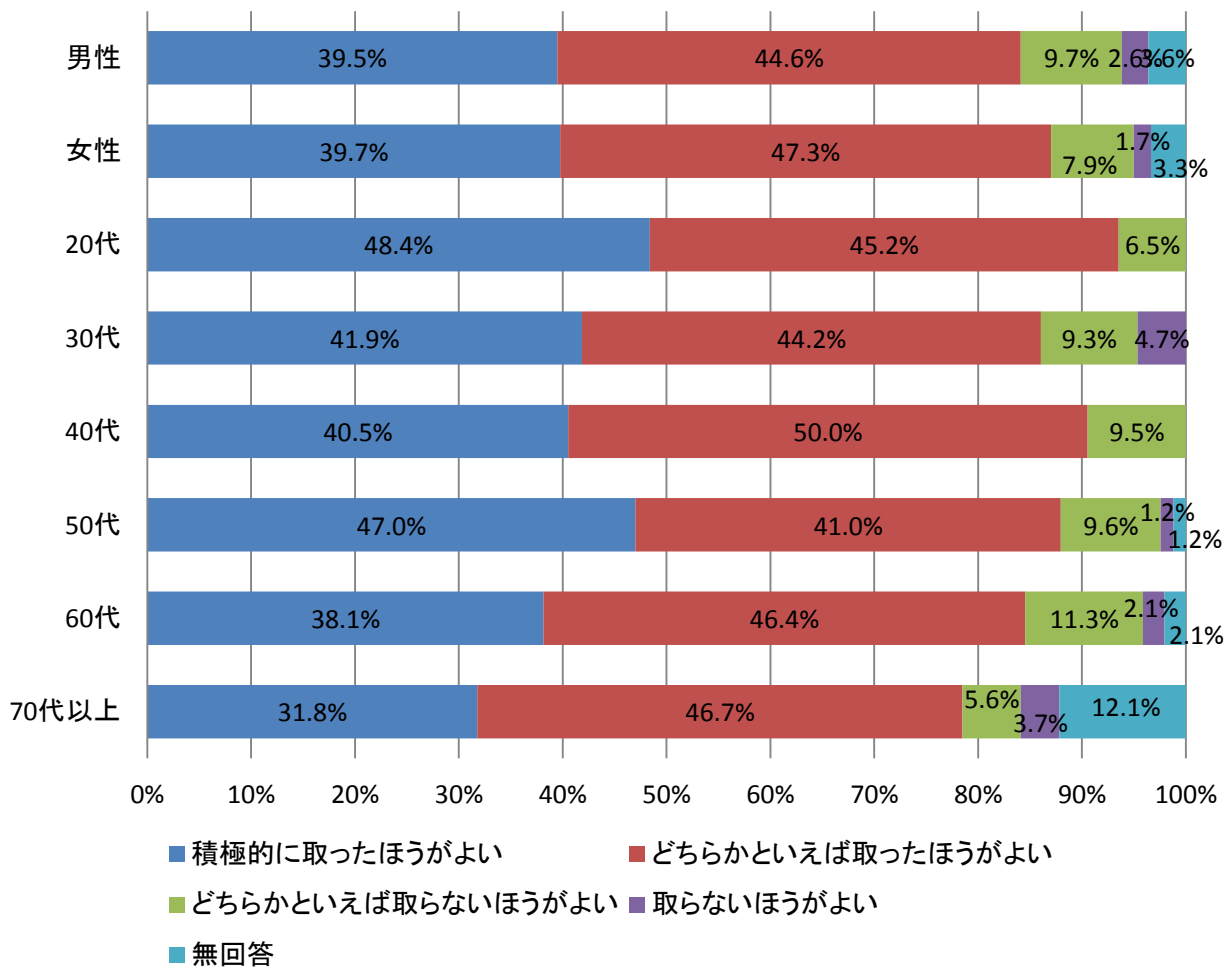
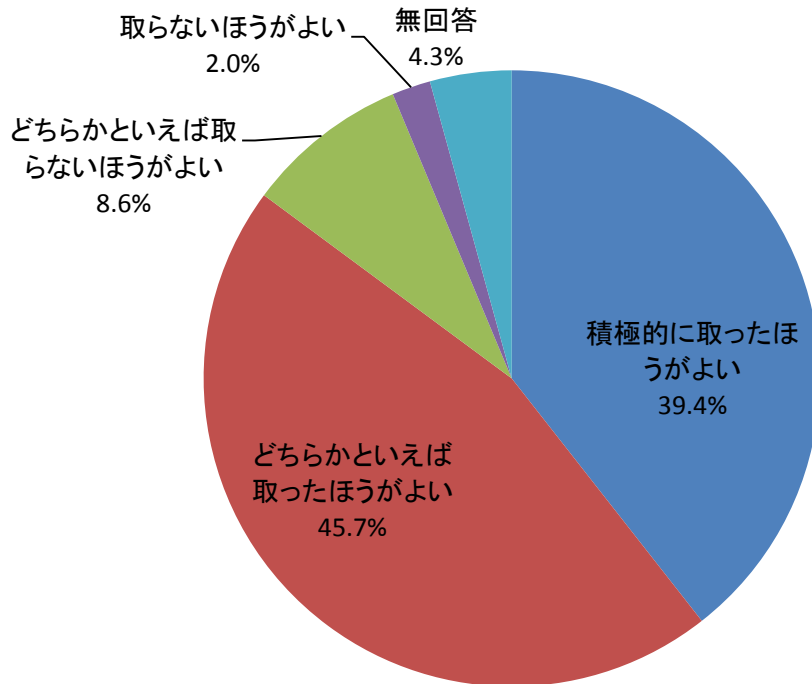


Q2-(8) 家族の介護

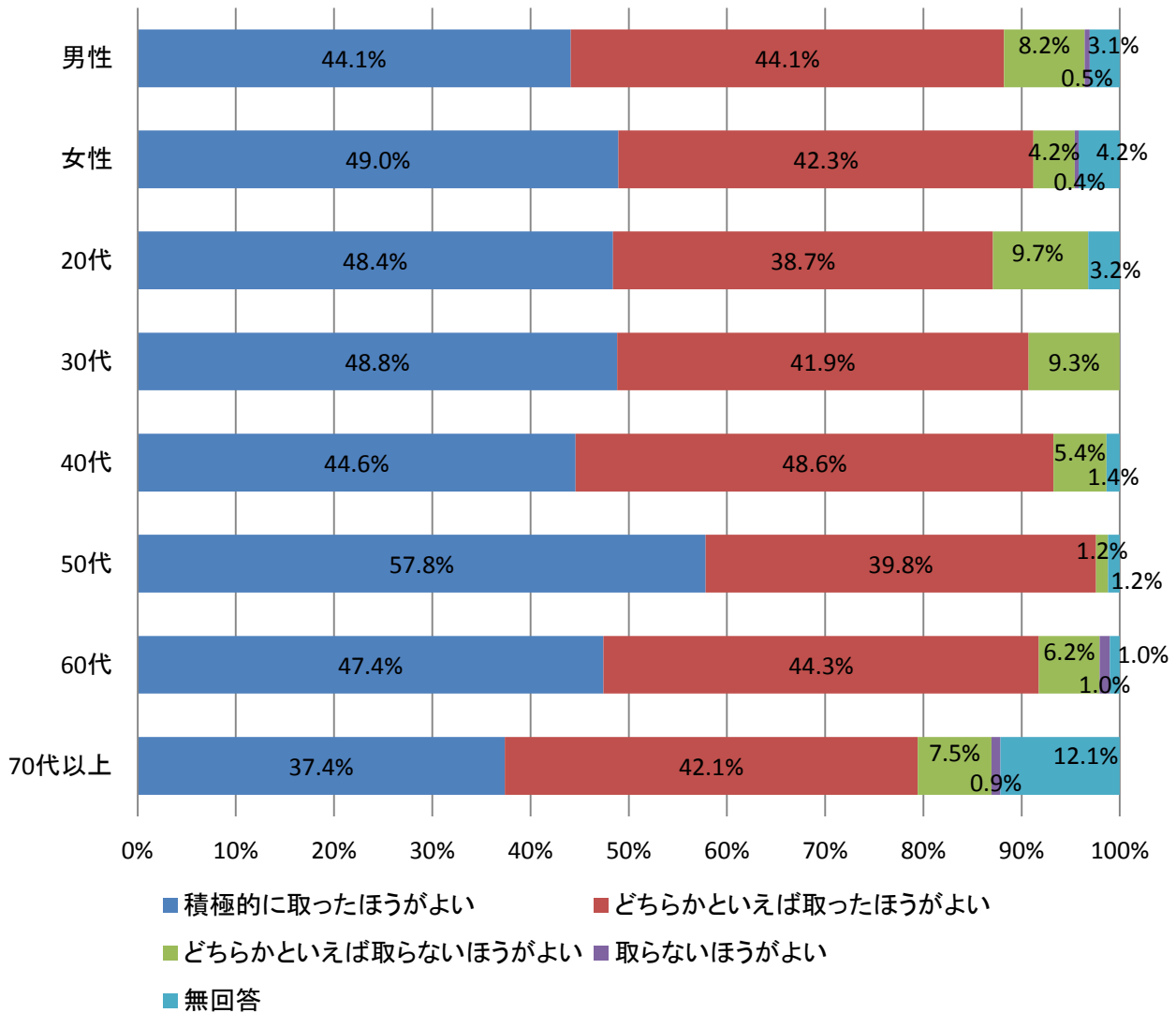
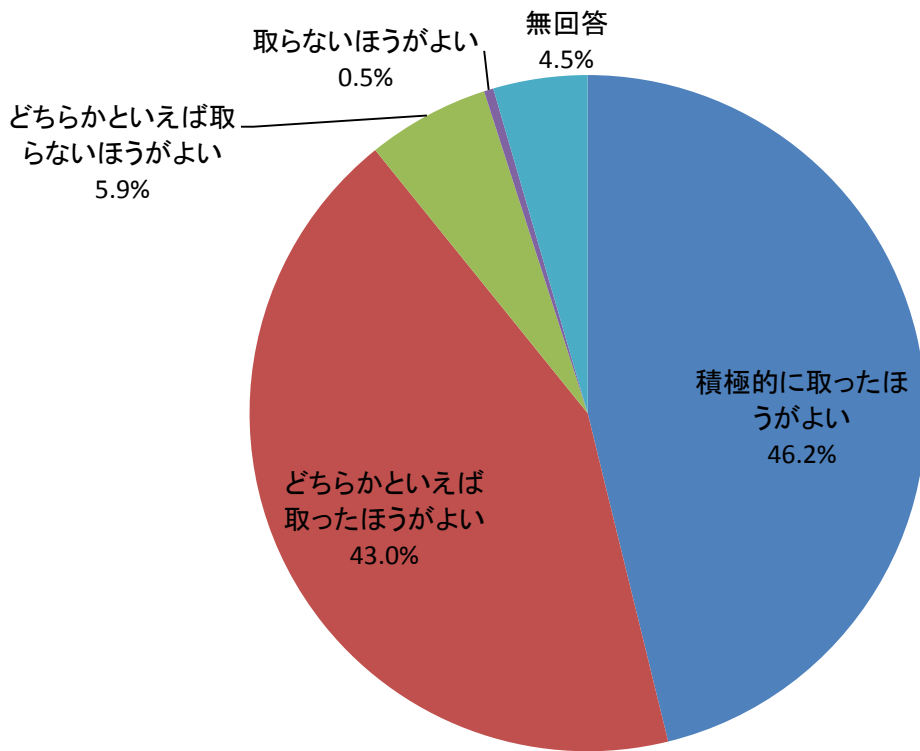


問3 育児や介護を行うために、育児休業や介護休業を取得できる制度があります。  
 この制度を活用して男性が育児休業や介護休業を取ることに、あなたはどのように考えますか  
 (それぞれ1つに○)

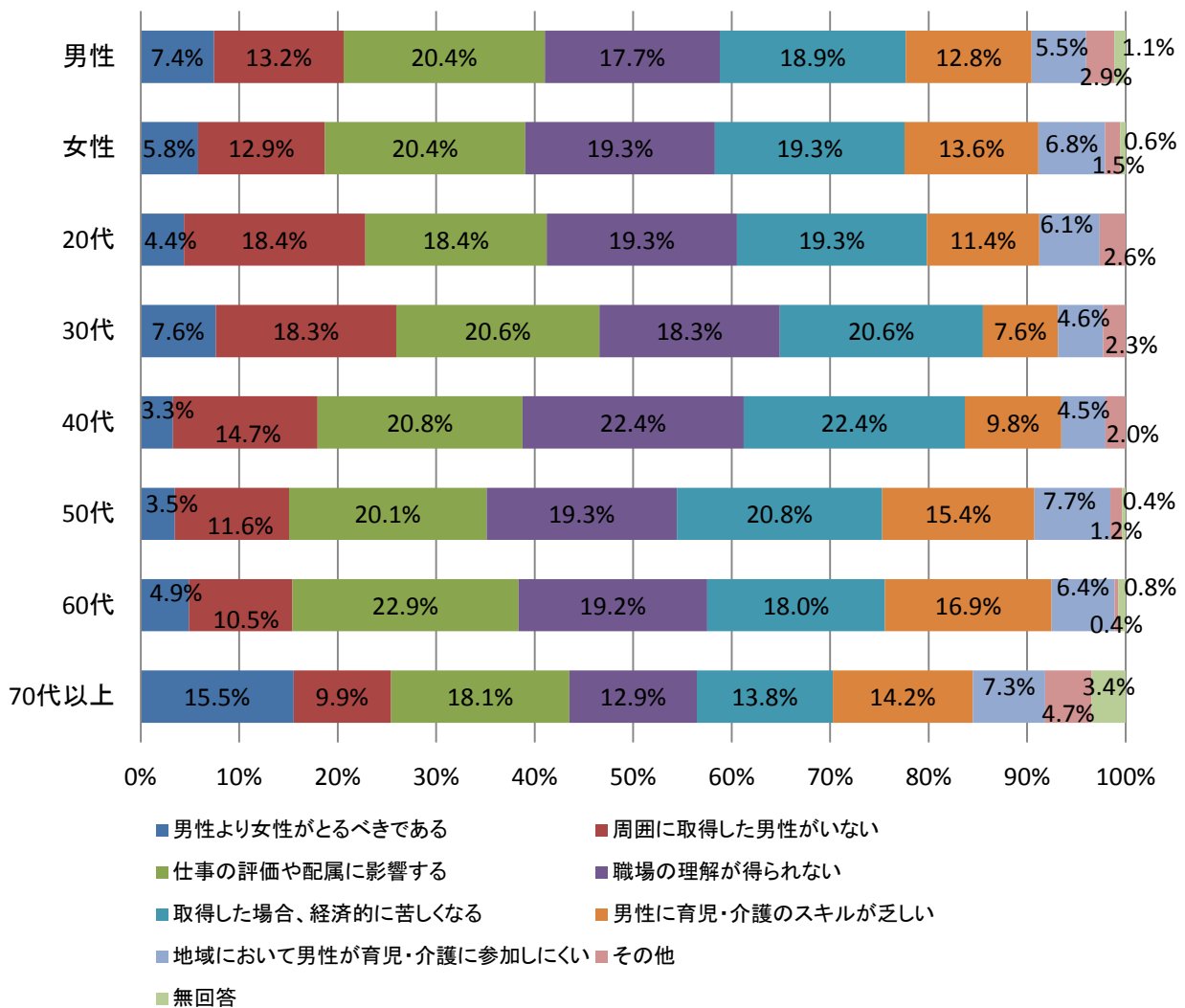
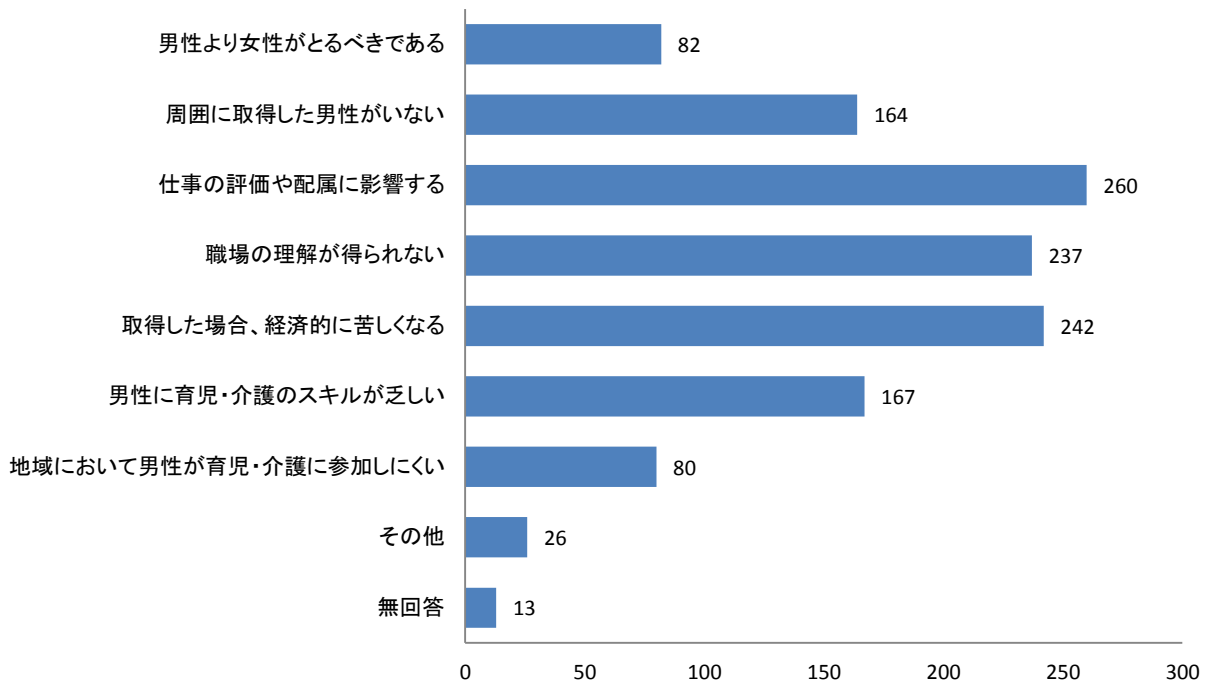
Q3-(1) 育児休業



Q3-(2) 介護休業

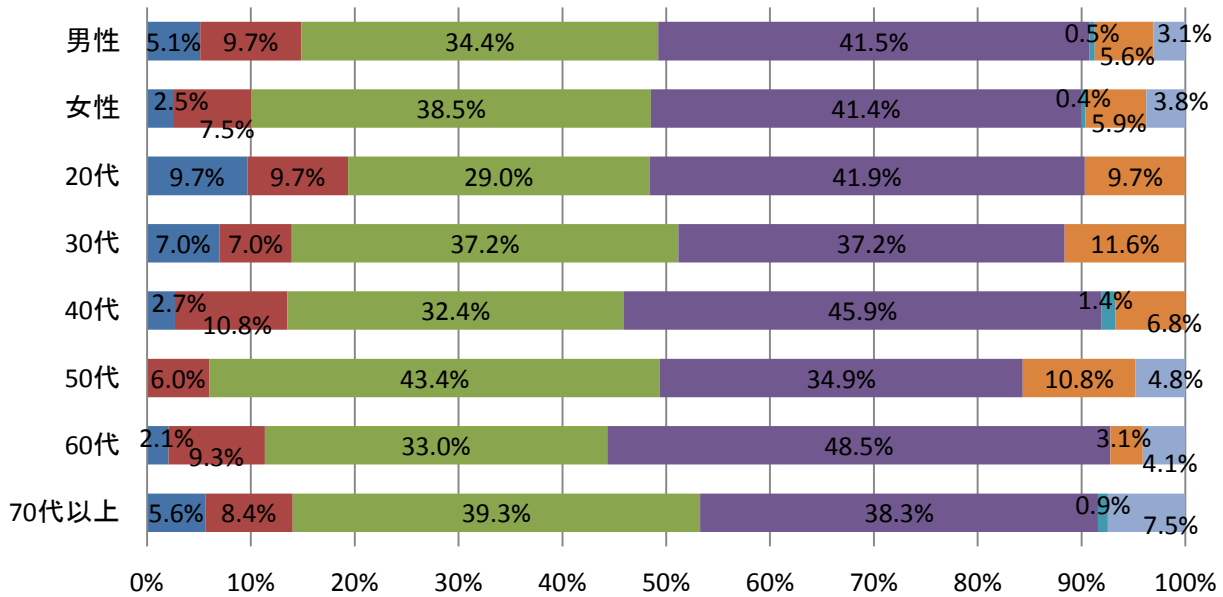
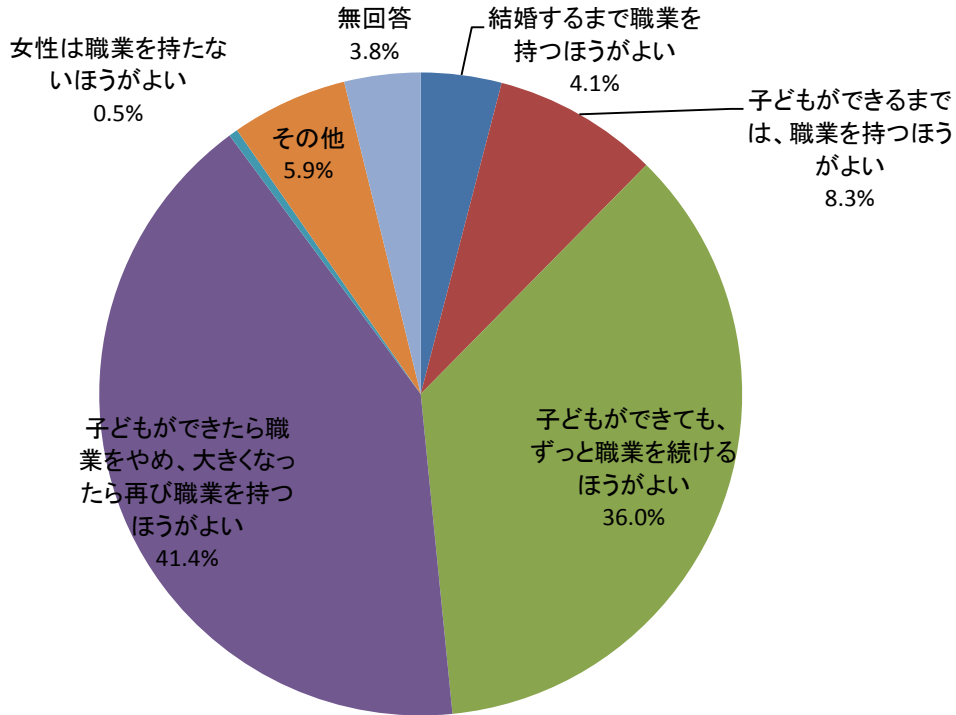


問4 男性の育児休業・介護休業の取得率は低い状況にありますが、それはなぜだと思いますか  
(あてはまるもの全てに○)



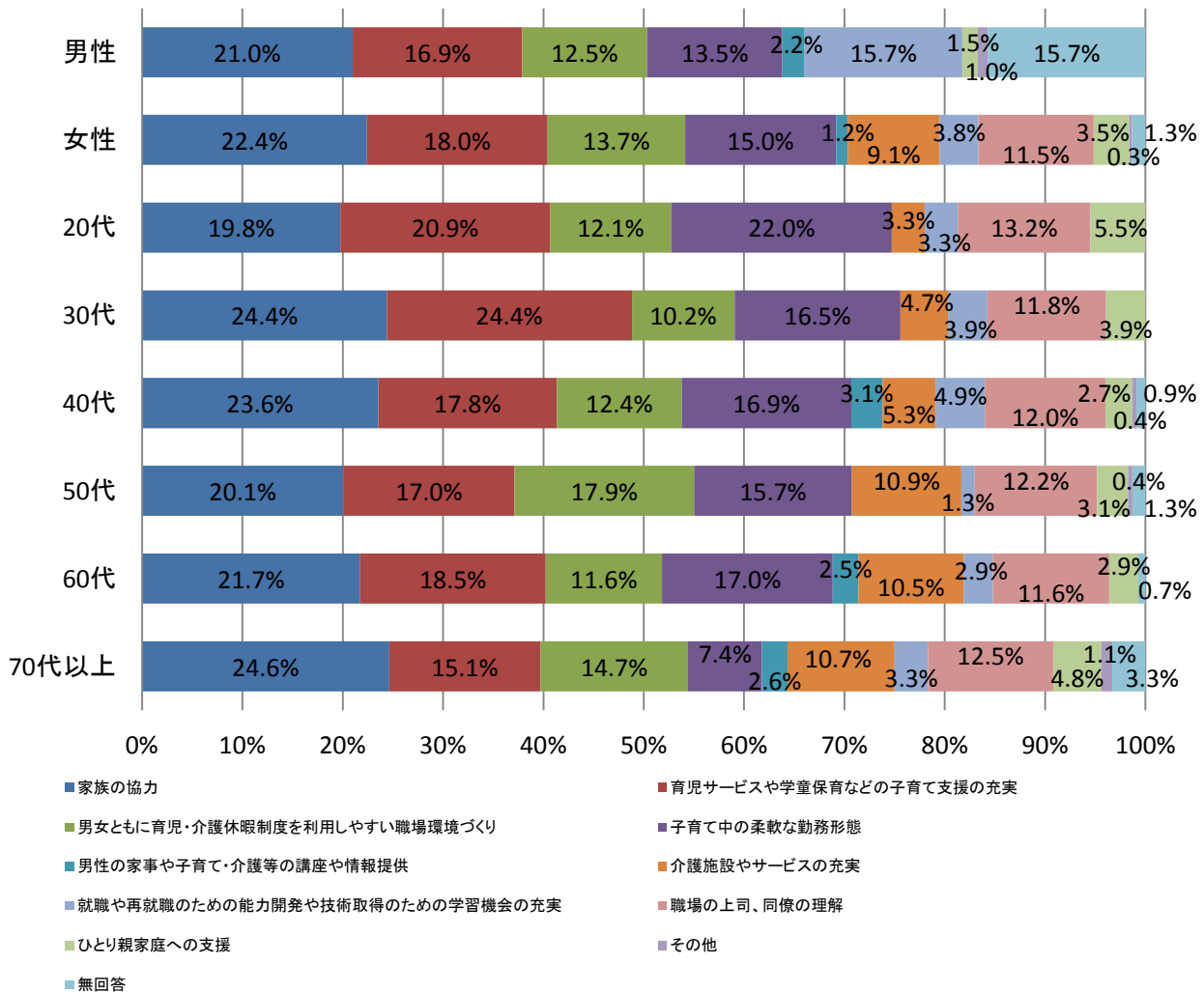
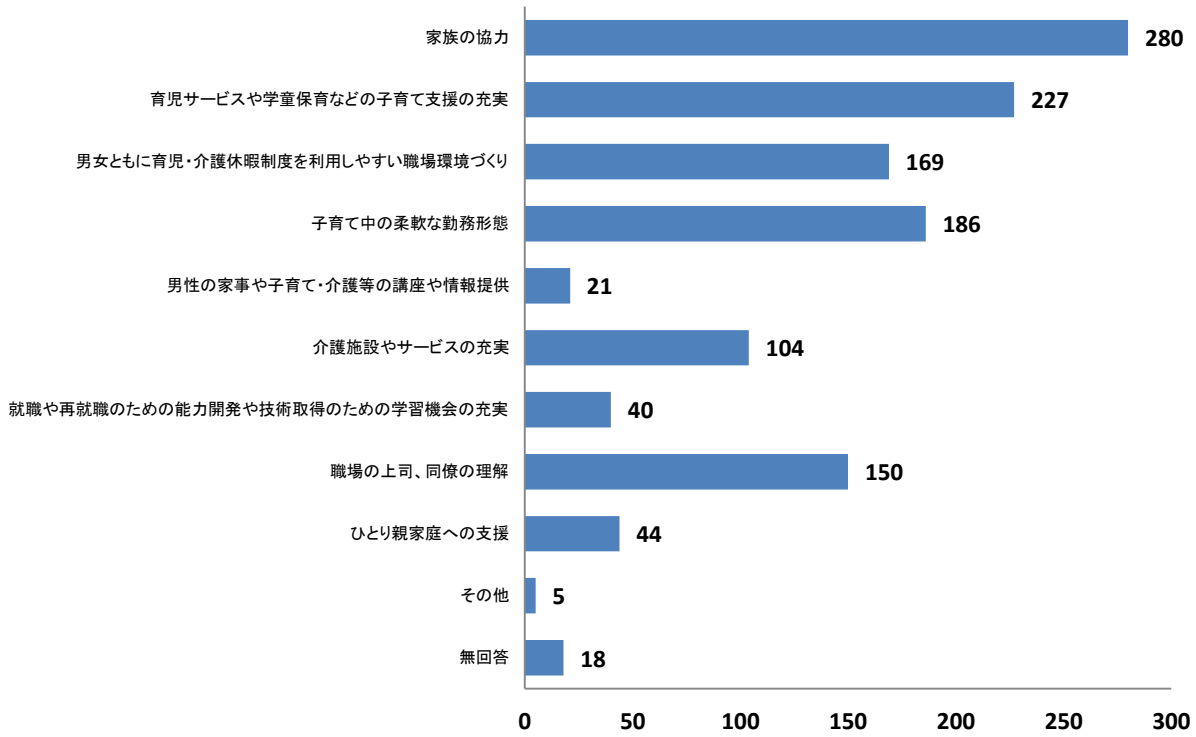
問5 一般的に女性が職業を持つことについて、どう考えますか

(1つに○)



- 結婚するまで職業を持つほうがよい
- 子どもができるまでは、職業を持つほうがよい
- 子どもができて、ずっと職業を続けるほうがよい
- 子どもができたら職業をやめ、大きくなったら再び職業を持つほうがよい
- 女性には職業を持たないほうがよい
- その他
- 無回答

問6 女性が働き続けるためには、どのような支援や改善が必要だと思いますか  
(3つまでに○)

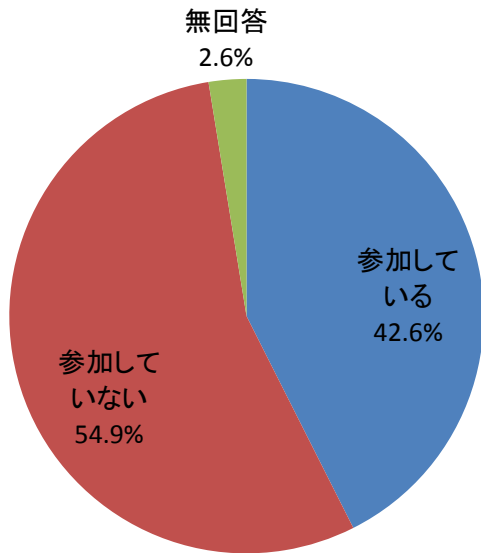




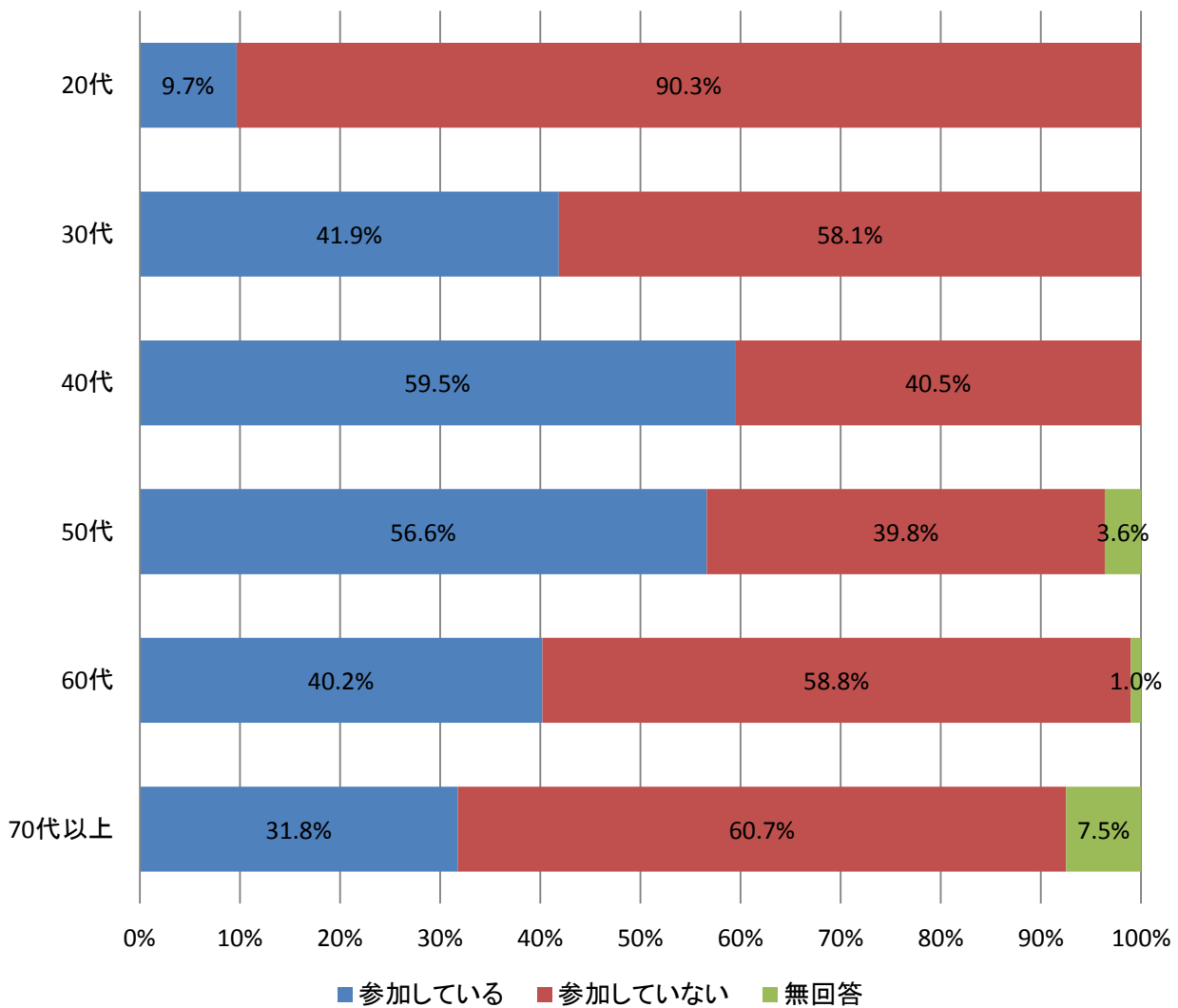
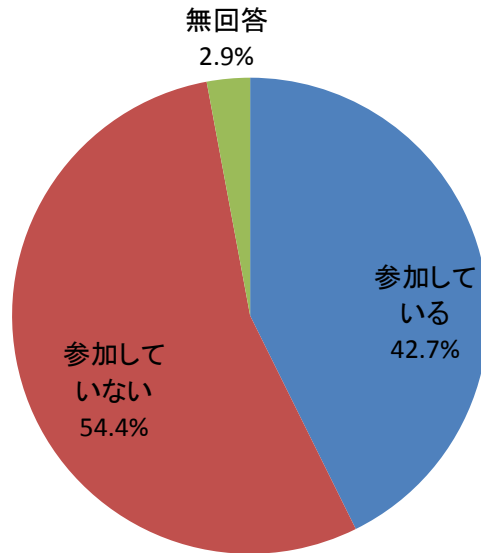
問7 現在、あなたは社会や地域の活動に参加していますか

(1つに○)

【男性】

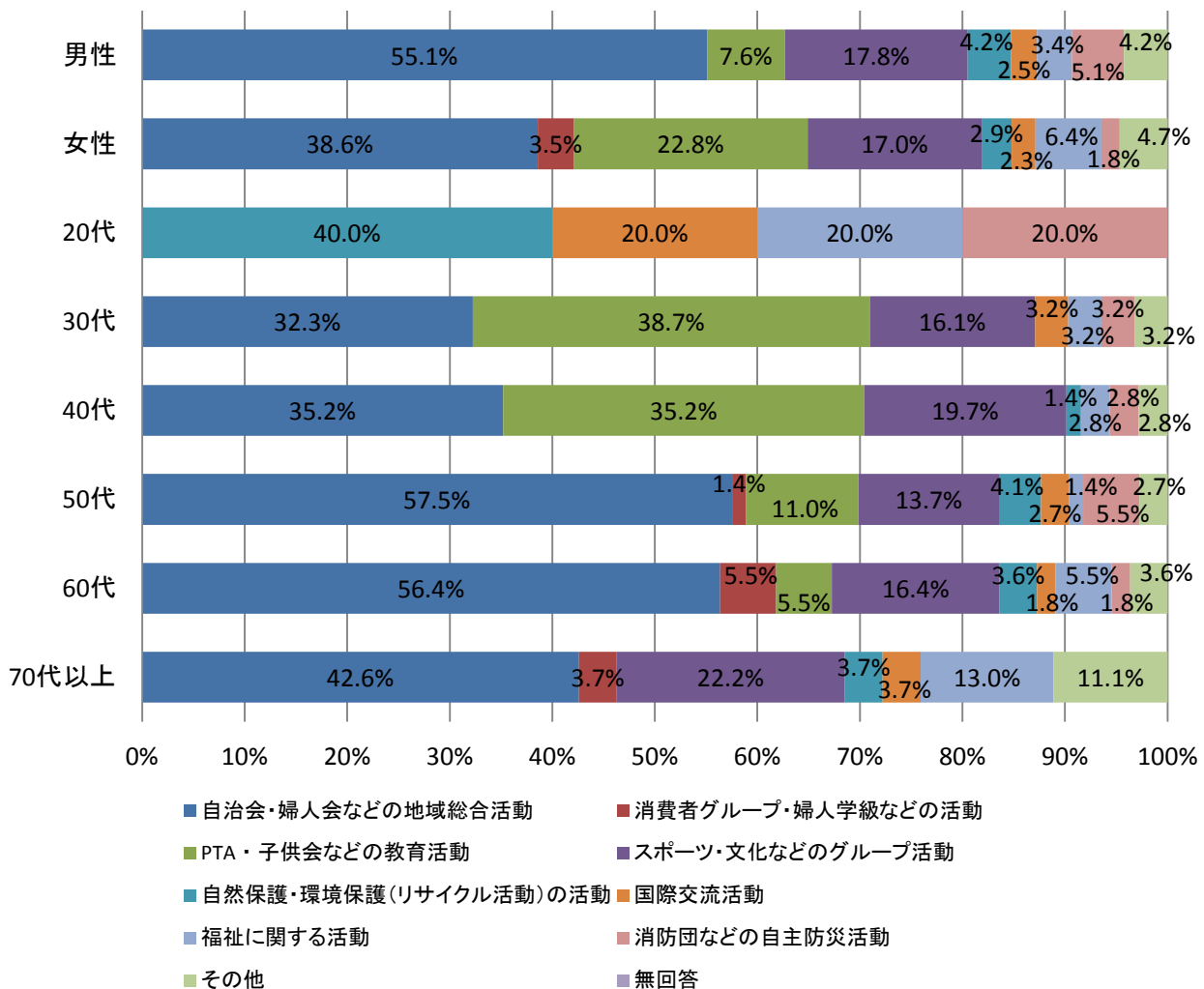
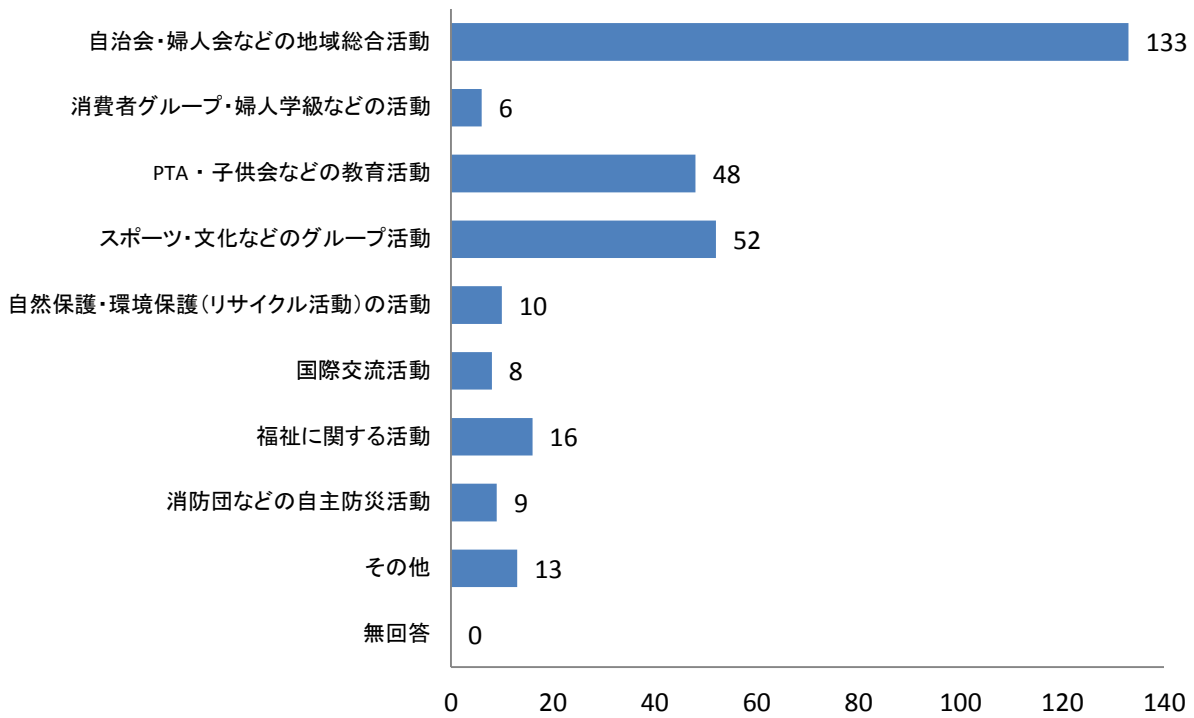


【女性】



問8 どのような活動に参加していますか

(あてはまるもの全てに○)

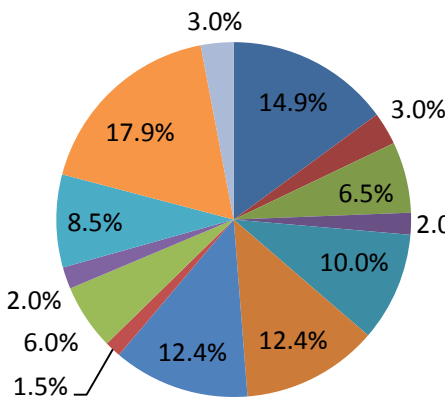
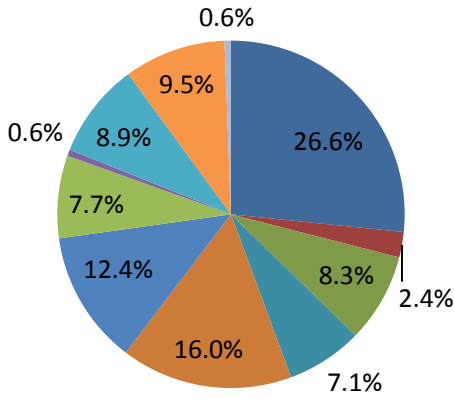


問9 どのような理由で参加していないのですか

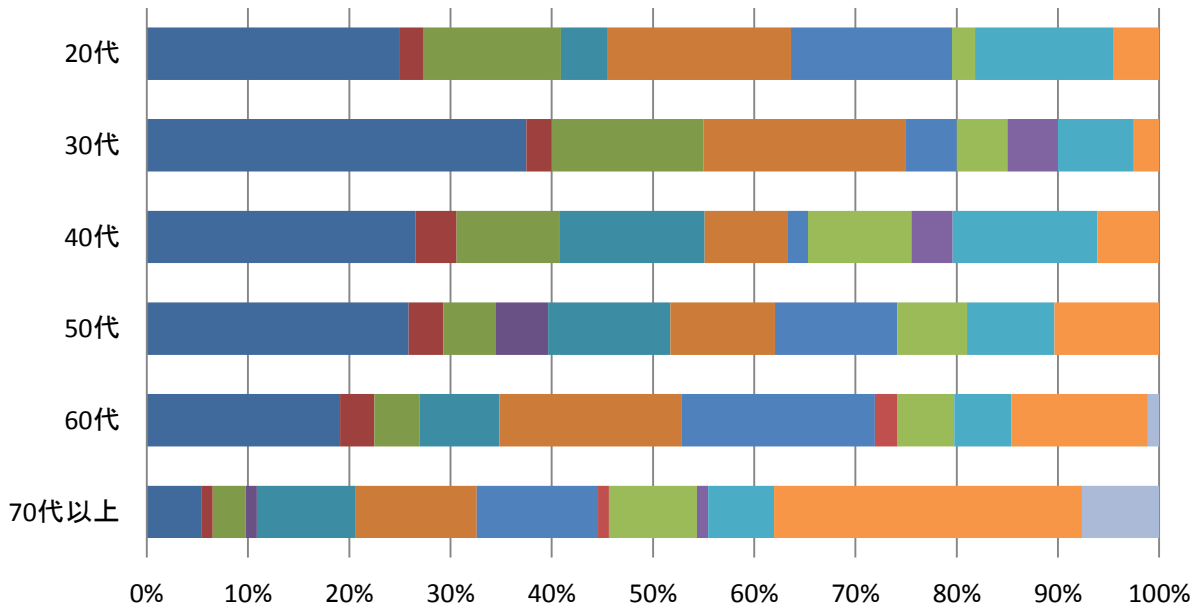
(2つまで○)

【男性】

【女性】



- 仕事が忙しいから
- 家族が忙しいから
- 家族が参加しているから
- 家族の理解がないから
- 参加する仲間がないから
- 活動の情報がないから
- 活動の場がないから
- 費用がかかるから
- 人間関係が難しいから
- 子どもを預ける施設がないから
- 参加したくない
- その他
- 無回答



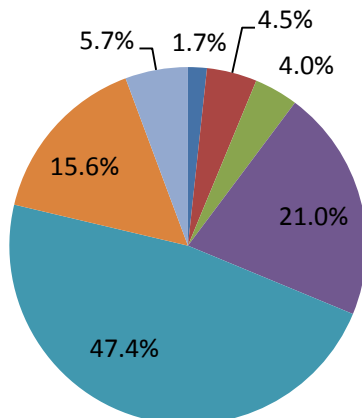
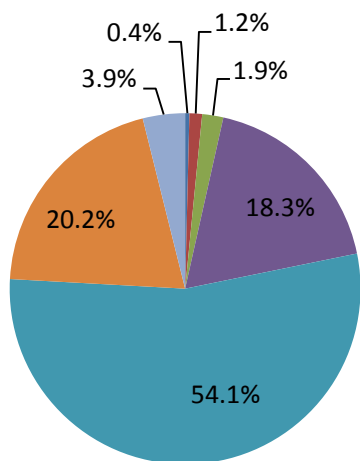
- 仕事が忙しいから
- 家族が忙しいから
- 家族が参加しているから
- 家族の理解がないから
- 参加する仲間がないから
- 活動の情報がないから
- 活動の場がないから
- 費用がかかるから
- 人間関係が難しいから
- 子どもを預ける施設がないから
- 参加したくない
- その他
- 無回答

問10 過去一年間に、ドメスティック・バイオレンスについて、経験したり見聞きしたりしたことはありますか

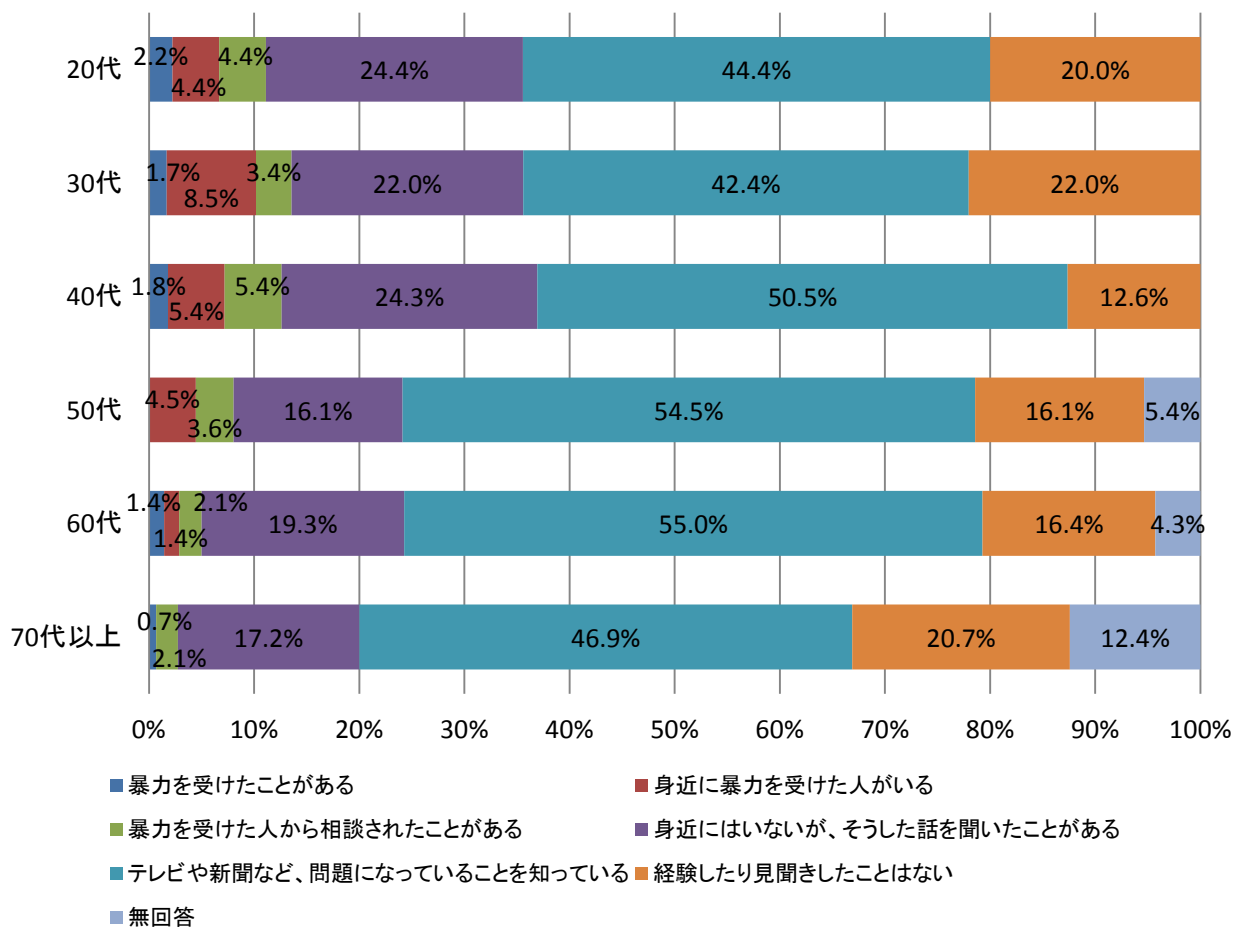
(あてはまるもの全てに○)

### 【男性】

### 【女性】



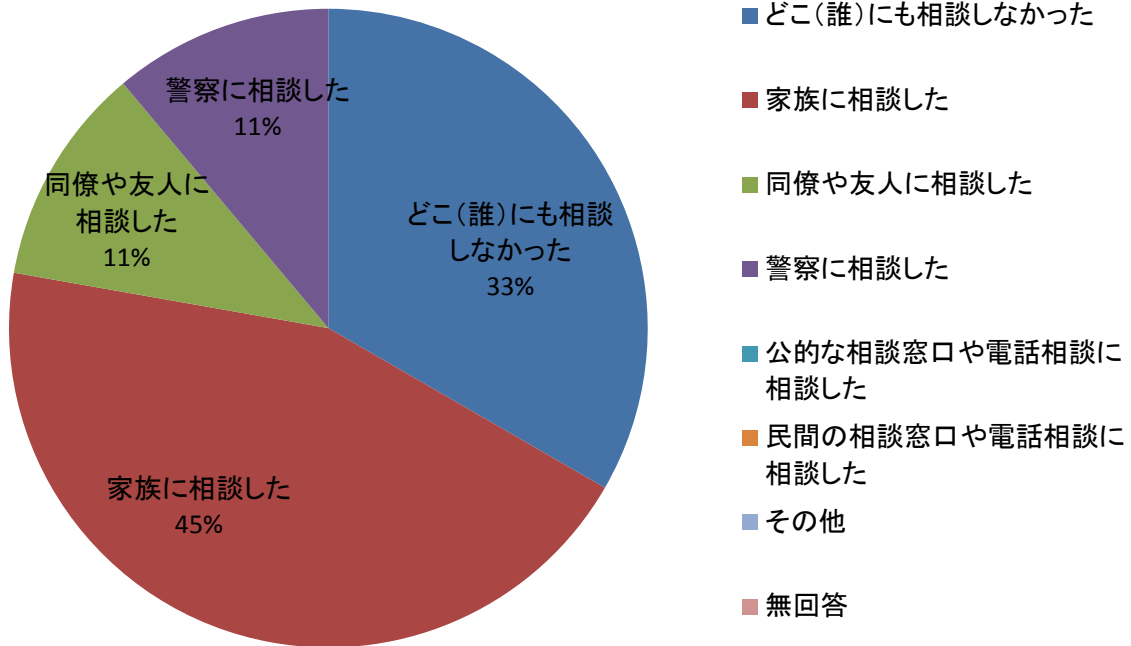
- 暴力を受けたことがある
- 身近に暴力を受けた人がいる
- 暴力を受けた人から相談されたことがある
- 身近にはいないが、そうした話を聞いたことがある
- テレビや新聞など、問題になっていることを知っている
- 経験したり見聞きしたことはない
- 無回答



- 暴力を受けたことがある
- 身近に暴力を受けた人がいる
- 暴力を受けた人から相談されたことがある
- 身近にはいないが、そうした話を聞いたことがある
- テレビや新聞など、問題になっていることを知っている
- 経験したり見聞きしたことはない
- 無回答

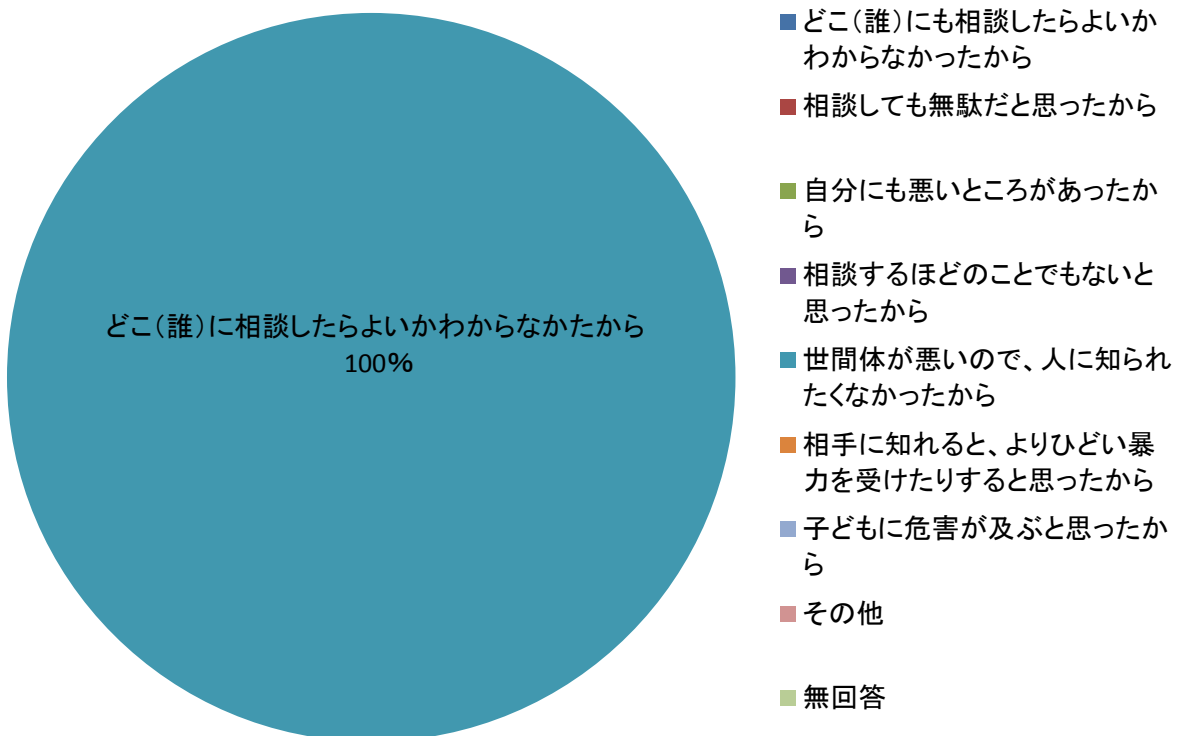
問11 それを誰かに話したり、相談しましたか

(あてはまるもの全てに○)



問12 なぜ誰かに話したり、相談することができなかったのですか

(2つまで○)

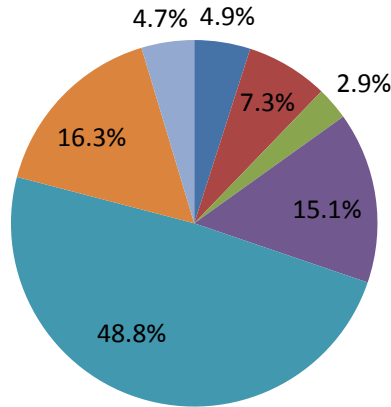
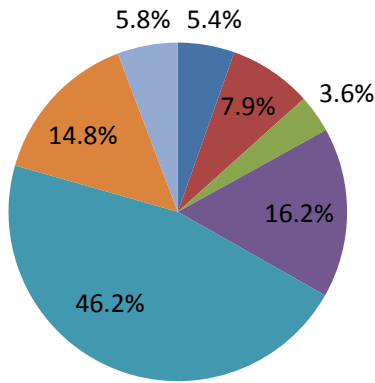


問13 過去一年間に、セクシュアル・ハラスメント、パワー・ハラスメントについて、経験したり見聞きしたりしたことはありますか

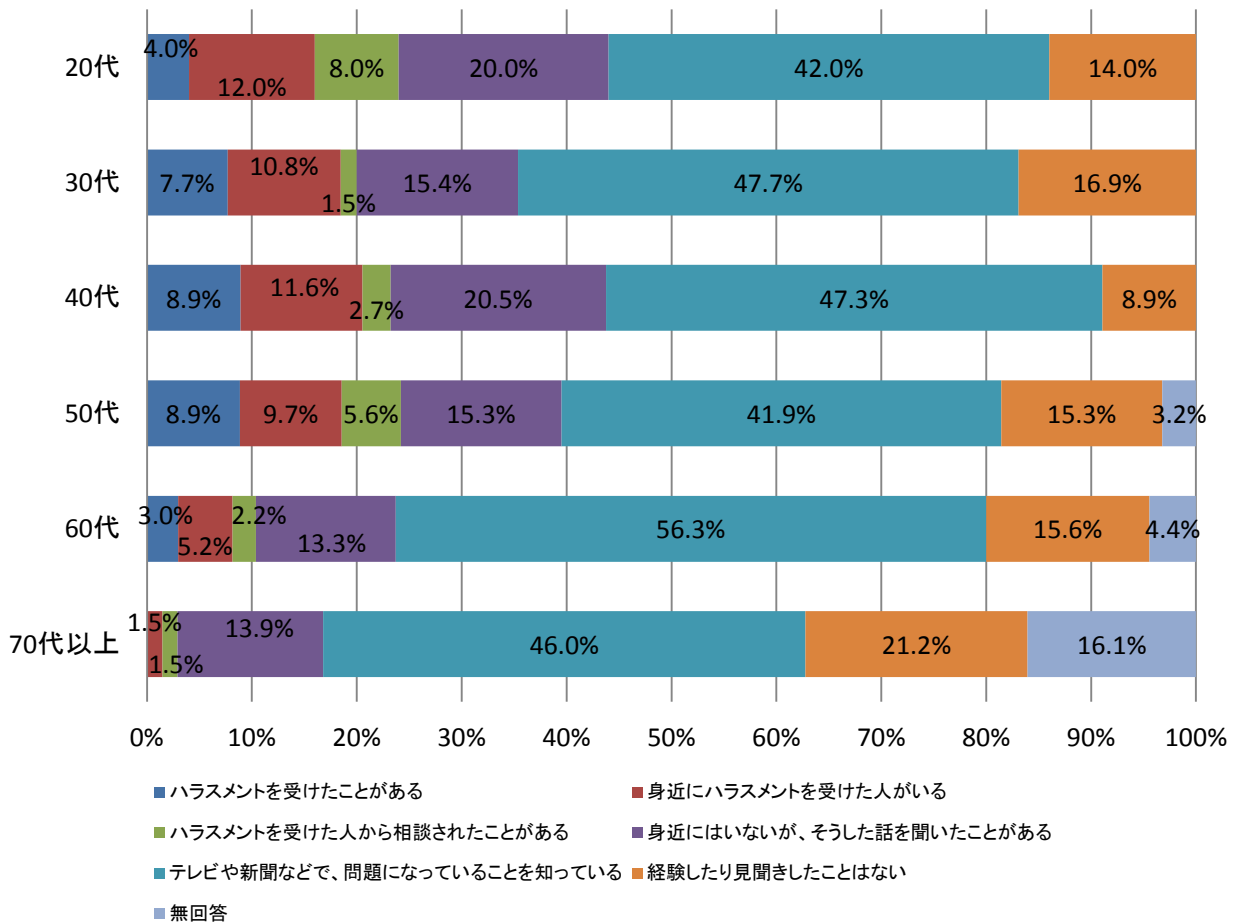
(あてはまるもの全てに○)

【男性】

【女性】



- ハラスメントを受けたことがある
- 身近にハラスメントを受けた人がある
- ハラスメントを受けた人から相談されたことがある
- 身近にはいないが、そうした話を聞いたことがある
- テレビや新聞などで、問題になっていることを知っている
- 経験したり見聞きしたことはない
- 無回答



問14 男女共同参画社会を実現するために、沼津市の施策に望むことは何ですか

(3つまで○)

